

対象サービス	居宅介護支援
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「居宅介護支援事業所」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをする場合がございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実員人数								
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実員人数をご回答ください。								
回答	<table border="1"> <tr> <td>在宅介護支援の利用実員数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>(受託している場合) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの利用実員数</td> <td></td> <td>人</td> </tr> </table>	在宅介護支援の利用実員数		人	(受託している場合) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの利用実員数		人		
	在宅介護支援の利用実員数		人						
(受託している場合) 介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの利用実員数		人							

問2	従業者の実人数					
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。					
	回答					
		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)		人	人	人	0	人
うち管理者		人	人	人	0	人
うち介護支援専門員		人	人	人	0	人

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考慮		
設問文	(単一回答)あなたは、在宅介護支援の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。		
回答	<p>1 行うことがある →問4～6へ</p> <p>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問7へ</p> <p>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問8へ</p>	1つを選択してください <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div>	

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(単一回答)あなたは、在宅介護支援の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。		
回答	<p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p>	1つを選択してください <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div>	

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、在宅介護支援の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。		
	あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい		

回答	【メリット】	○を選択して下さい
	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)	
回答	【デメリット】	
	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)	
回答	【その他】	
	1 特段のメリット・デメリットは感じない	

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

回答対象 問3で「行うことがある」と回答した場合

設問文 あなたは、居宅介護支援の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所や利用者宅以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

業務内容	テレワークを行うことの有無 (「行う」ことのあるものを「○」を選択して下さい)	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)													
		子業 務化 され て必 要な 書類 ・資 料等 が電 子化 され てい ない	管 理レ ワー ク等 の利 用が 行わ ない	な 業 務の 性質 上、 現場 で行 えな い	緊 急時 に事 業所 に利 用者 が居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	自 身の 業務 が事 業所 に居 る時 は、利 用者 の生 活上 の支 援が 必要 な理 由で 行わ ない	
①居宅介護支援の利用申込や介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの受託に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②利用者のアセスメントに関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③利用者向けの事務(ケアプランの作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④モニタリング、居宅サービス事業者等との連絡調整、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥外部(市町村、地域包括支援センター、介護保険施設等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦不測の事態への対応(例：苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑧支援の提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容： (文字回答)															

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの

回答対象 問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合

設問文 (単一回答)あなたが、居宅介護支援の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきでないと思うものはどれですか。

回答	業務内容	「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい
		①居宅介護支援の利用申込や介護予防支援・介護予防ケアマネジメントの受託に関する指示・管理
②利用者のアセスメントに関する指示・管理	(未回答)	
③利用者向けの事務(ケアプランの作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	
④モニタリング、居宅サービス事業者等との連絡調整、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	
⑥外部(市町村、地域包括支援センター、介護保険施設等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	

⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
⑧支援の提供・従業者・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8	管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、居宅介護支援の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。		
回答		あてはまる場合 ○を選択して下さい	
	1	テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	
	2	業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3	テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4	テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5	職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11	その他の理由	その内容: (文字回答)
12	特段の理由はない		

対象サービス	居宅介護支援
対象職種	介護支援専門員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「居宅介護支援事業所」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護支援専門員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護支援専門員としてのテレワークの実施状況

問1 介護支援専門員としてのテレワークの実施の有無と考慮	
設問文	(単一回答)あなたは、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 介護支援専門員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div>	

問3 介護支援専門員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 介護支援専門員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、居宅介護支援の介護支援専門員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) 電業 子務 化に必要と書かれた資料等が な報 理等で行った場合の テレワークの業務内容が え業 務の性質上、現場でしか行 懸る 念の時や緊急時、在宅に 生る 自らの業務が るの 業務が業務量の増加や減 念従 業時間がある業務の増 がに 必要と書かれた資料等が その他 理由 特段 理由はない
	業務内容 テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) 電業 子務 化に必要と書かれた資料等が な報 理等で行った場合の テレワークの業務内容が え業 務の性質上、現場でしか行 懸る 念の時や緊急時、在宅に 生る 自らの業務が るの 業務が業務量の増加や減 念従 業時間がある業務の増 がに 必要と書かれた資料等が その他 理由 特段 理由はない

①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランを作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護支援専門員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、居宅介護支援の介護支援専門員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランを作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥その他、テレワークにより、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランを作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	⑥その他、テレワークにより、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランを作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)														
⑥その他、テレワークにより、居宅介護支援の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)														
その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、居宅介護支援の介護支援専門員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	地域包括支援センター
対象職種	専門職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「地域包括支援センター」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**に、ご回答ください。

○この調査票は、専門職員(保健師/看護師、社会福祉士、主任介護支援専門員など)がご回答ください(3職種のうち、いずれの方がお答えいただいてもかまいません)。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをする場合がございます。	
ご回答者	事業所の名称	
	部署・ご所属	
	職種(単一選択)	(未回答)
	氏名	
	電話番号	
	メールアドレス	

◎人員配置状況等についてお伺いいたします。

問1	担当区域の第1号被保険者数															
設問文	(数値回答)貴事業所の担当区域における2023年1月末時点(不明の場合、2023年1月末に最も近い時点)の第1号被保険者数をご回答ください。															
回答	第1号被保険者数 <input type="text"/> 人															
問2	従業者の実人数															
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。															
回答																
	<table border="1"><thead><tr><th></th><th>常勤専従</th><th>常勤兼務</th><th>非常勤</th><th>合計(自動計算)</th></tr></thead><tbody><tr><td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td><td><input type="text"/> 人</td><td><input type="text"/> 人</td><td><input type="text"/> 人</td><td>0 人</td></tr><tr><td>うち専門職員</td><td><input type="text"/> 人</td><td><input type="text"/> 人</td><td><input type="text"/> 人</td><td>0 人</td></tr></tbody></table>		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	0 人	うち専門職員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	0 人
	常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)												
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	0 人												
うち専門職員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	0 人												

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆専門職員としてのテレワークの実施状況

問3	専門職員としてのテレワークの実施の有無と考慮
設問文	(単一回答)あなたは、地域包括支援センターの専門職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、専門職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問4～6へ 2 行うことはないが、専門職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問7へ 3 行うことはなく、専門職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問8へ 1つを選択してください <input type="text"/> (未回答)

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	専門職員としての業務時間に占めるテレワークの割合
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、地域包括支援センターの専門職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上 1つを選択してください <input type="text"/> (未回答)

問5	専門職員としての業務をテレワークを行うことによる影響
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、地域包括支援センターの専門職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
	【メリット】 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった あてはまるもの全てについて○を選択して下さい <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>

回答	3	テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった	
	4	テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	
	5	テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	
	6	テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	
	7	育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	
	8	その他のメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)		
	【デメリット】		
1	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった		
2	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した		
3	事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった		
4	事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった		
5	事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった		
6	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった		
7	事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった		
8	その他のデメリットを感じた		
その内容： (文字回答)			
【その他】			
1	特段のメリット・デメリットは感じない		

問6 専門職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合										
設問文	あなたは、地域包括支援センターの専門職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。										
回答											
業務内容	テレワークを行うことの有無 (「行う」ことのある・ないから選択)	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)									
		電子業務に必要書類・資料等が	必要な書類・資料等が	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行	業務の性質上、現場でしか行
①パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、総合相談支援業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、権利擁護業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④その他、テレワークにより、地域包括支援センターの専門職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容： (文字回答)											

問3で「行うことはないが、専門職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 専門職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの		
回答対象	問3で「行うことはないが、専門職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、地域包括支援センターの専門職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、総合相談支援業務を遠隔で行う	(未回答)
	②パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、権利擁護業務を遠隔で行う	(未回答)
	③パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を遠隔で行う	(未回答)
	④その他、テレワークにより、地域包括支援センターの専門職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)
その内容： (文字回答)		

問3で「行うことはなく、専門職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 専門職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問3で「行うことはなく、専門職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、地域包括支援センターの専門職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	

回答	5	職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		
	6	自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		
	7	自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		
	8	自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		
	9	自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負担が重くなる懸念がある		
	10	自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		
	11	その他の理由	その内容: (文字回答)	
	12	特段の理由はない		

対象サービス	訪問介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「訪問介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをすることがございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数をご回答ください。
回答	訪問介護の利用実人員数 <input type="text"/> 人

問2	従業者の実人数																																													
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。																																													
回答																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">常勤専従</th> <th colspan="2">常勤兼務</th> <th colspan="2">非常勤</th> <th colspan="2">合計(自動計算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち管理者</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うちサービス提供責任者</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち訪問介護員</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>		常勤専従		常勤兼務		非常勤		合計(自動計算)		従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人	うち管理者	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人	うちサービス提供責任者	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人	うち訪問介護員	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人
	常勤専従		常勤兼務		非常勤		合計(自動計算)																																							
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人																																						
うち管理者	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人																																						
うちサービス提供責任者	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人																																						
うち訪問介護員	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	0	人																																						

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え
設問文	(単一回答)あなたは、訪問介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>1 行うことがある →問4～6へ</p> <p>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問7へ</p> <p>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問8へ</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>1つを選択してください</p> <p>(未回答)</p> </div> </div>

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、訪問介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>1つを選択してください</p> <p>(未回答)</p> </div> </div>

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、訪問介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
	<p>【メリット】</p> <p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p>

回答	1	テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した		
	2	テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった		
	3	テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった		
	4	テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった		
	5	テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった		
	6	テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった		
	7	育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた		
	8	その他のメリットを感じた		
	その内容: (文字回答)			
	【デメリット】			
1	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった			
2	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した			
3	事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった			
4	事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった			
5	事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった			
6	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった			
7	事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった			
8	その他のデメリットを感じた			
その内容: (文字回答)				
【その他】				
1	特段のメリット・デメリットは感じない			

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

問3で「行うことがある」と回答した場合
あなたは、訪問介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所や利用者宅以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

回答		テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)										
業務内容	テレワークを行うことのある・ない(行っていないから選択)	子業 務化 に必 要な 書類 ・資 料等 が電 子化 され てい ない	管 理等 のフ ィル ドで 行っ た場 合に でき ない 情報	な 業 務の 性 質上 、現 場 でし か行 え ない	緊 急時 に事 業所 に在 る 者 が 生 じ る 管 理 負 荷 や 度	自 身が 事 業所 に在 る 時 間 や 頻 度 が 減 る こ と が あ る	の が 自 身 に 懸 念 が あ る こ と が あ る	え が 自 身 に 懸 念 が あ る こ と が あ る	荷 が自 身に 増え るこ とが あ る	二 が自 身に 懸 念 が あ る こ と が あ る	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
(単一回答)あなたが、訪問介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきでないと思うものはどれですか。

回答	①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)
	②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
	③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)

⑧サービス提供・従業者・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																											
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																										
設問文	(複数回答)あなたが、訪問介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																										
回答	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>あてはまる場合 ○を選択して下さい</td> </tr> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>		あてはまる場合 ○を選択して下さい	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
		あてはまる場合 ○を選択して下さい																									
	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																										
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																										
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																										
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																										
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																										
	6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																										
	7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																										
	8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																										
	9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																										
	10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																										
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																										
12 特段の理由はない																											

対象サービス	訪問介護
対象職種	サービス提供責任者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「訪問介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、サービス提供責任者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆サービス提供責任者としてのテレワークの実施状況

問1 サービス提供責任者としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、訪問介護のサービス提供責任者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、サービス提供責任者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、サービス提供責任者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、サービス提供責任者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin: auto;">(未回答)</div>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 サービス提供責任者としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、訪問介護のサービス提供責任者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin: auto;">(未回答)</div>	

問3 サービス提供責任者としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、訪問介護のサービス提供責任者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 あてはまるもの全てについて○を選択して下さい 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 サービス提供責任者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由											
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合										
設問文	あなたは、訪問介護のサービス提供責任者としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。										
回答											
業務内容	テレワークを行うことのある・ない有無から選択)										
	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)										
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 い管 理ワ ーク 等 のク リで 行っ た場 合で き情</td> <td>え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td>懸る自 念の時 が安間 が事 生じ る</td> <td>生る自 者へ時 間の サ ー ビ ス の 質が 低下 する</td> <td>るの自 業時 間が 業務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る</td> <td>念従る 自 業時 間 が あ る 業 務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る</td> <td>がに自 り必 要な 時間 が あ る 業 務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る</td> <td>そ の 他 の 理 由</td> <td>特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク 等 のク リで 行っ た場 合で き情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	懸る自 念の時 が安間 が事 生じ る	生る自 者へ時 間の サ ー ビ ス の 質が 低下 する	るの自 業時 間が 業務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る	念従る 自 業時 間 が あ る 業 務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る	がに自 り必 要な 時間 が あ る 業 務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い
電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク 等 のク リで 行っ た場 合で き情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	懸る自 念の時 が安間 が事 生じ る	生る自 者へ時 間の サ ー ビ ス の 質が 低下 する	るの自 業時 間が 業務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る	念従る 自 業時 間 が あ る 業 務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る	がに自 り必 要な 時間 が あ る 業 務 間 の 増 え 減 利 用 者 の 懸 念 が あ る	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い		

①パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、訪問介護員の業務管理・指導を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で訪問介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、訪問介護のサービス提供責任者としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、サービス提供責任者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5	サービス提供責任者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、サービス提供責任者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、訪問介護のサービス提供責任者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	<p>「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、訪問介護員の業務管理・指導を遠隔で行う (未回答)</p> <p>②パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で訪問介護計画を作成する (未回答)</p> <p>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する (未回答)</p> <p>④パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う (未回答)</p> <p>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する (未回答)</p> <p>⑦その他、テレワークにより、訪問介護のサービス提供責任者としての業務を遠隔で行う (未回答)</p> <p>その内容: (文字回答)</p>	

問1で「行うことはなく、サービス提供責任者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6	サービス提供責任者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、サービス提供責任者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、訪問介護のサービス提供責任者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	<p>あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由</p> <p>12 特段の理由はない</p> <p>その内容: (文字回答)</p>	

対象サービス	訪問介護
対象職種	訪問介護員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「訪問介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、訪問介護員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆訪問介護員としてのテレワークの実施状況

問1 訪問介護員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、訪問介護の訪問介護員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、訪問介護員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<p>1 行うことがある →問2~4へ</p> <p>2 行うことはないが、訪問介護員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ</p> <p>3 行うことはなく、訪問介護員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ</p> <p style="text-align: right;">1つを選択してください</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">(未回答)</p>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 訪問介護員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、訪問介護の訪問介護員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> <p style="text-align: right;">1つを選択してください</p> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">(未回答)</p>

問3 訪問介護員としての業務をテレワークを行うことによる影響																																	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																
設問文	(複数回答)あなたが、訪問介護の訪問介護員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																
回答	<p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <p>【メリット】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> </table> <p>その内容: <input style="width: 40%;" type="text"/> (文字回答)</p> <p>【デメリット】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> </table> <p>その内容: <input style="width: 40%;" type="text"/> (文字回答)</p> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない <input style="width: 100%;" type="text"/></p>	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	○	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○	3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	○	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	○	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	○	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	○	8 その他のメリットを感じた	○	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	○	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	○	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	○	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	○	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	○	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	○	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	○	8 その他のデメリットを感じた	○
1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	○																																
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○																																
3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○																																
4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	○																																
5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	○																																
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	○																																
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	○																																
8 その他のメリットを感じた	○																																
1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	○																																
2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	○																																
3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	○																																
4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	○																																
5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	○																																
6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	○																																
7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	○																																
8 その他のデメリットを感じた	○																																

問4 訪問介護員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																											
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																										
設問文	あなたは、訪問介護の訪問介護員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																										
回答																											
業務内容 	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 5%;"></td> <td rowspan="2" style="width: 5%;">○</td> <td colspan="12" style="text-align: left;">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</td> <td rowspan="2" style="width: 5%;"></td> <td rowspan="2" style="width: 5%;">○</td> </tr> <tr> <td style="font-size: small;">電子業務に必要書類・資料等</td> <td style="font-size: small;">情報処理ソフト等がた許可でき</td> <td style="font-size: small;">作業の性質上、現場でしか行</td> <td style="font-size: small;">懸念の発生が安全管理や緊急時対応に</td> <td style="font-size: small;">生じる時間帯や業務の急減り</td> <td style="font-size: small;">のる業務が増える懸念が</td> <td style="font-size: small;">念従業者の業務負担が増える懸念が</td> <td style="font-size: small;">がに必要間や業務の削減による</td> <td style="font-size: small;">その理由</td> <td style="font-size: small;">特段の理由はない</td> </tr> </table>		○	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)													○	電子業務に必要書類・資料等	情報処理ソフト等がた許可でき	作業の性質上、現場でしか行	懸念の発生が安全管理や緊急時対応に	生じる時間帯や業務の急減り	のる業務が増える懸念が	念従業者の業務負担が増える懸念が	がに必要間や業務の削減による	その理由	特段の理由はない
	○			テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)															○								
		電子業務に必要書類・資料等	情報処理ソフト等がた許可でき	作業の性質上、現場でしか行	懸念の発生が安全管理や緊急時対応に	生じる時間帯や業務の急減り	のる業務が増える懸念が	念従業者の業務負担が増える懸念が	がに必要間や業務の削減による	その理由	特段の理由はない																

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、訪問介護員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、訪問介護員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 訪問介護員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、訪問介護員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、訪問介護の訪問介護員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、訪問介護員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、訪問介護員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 訪問介護員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、訪問介護員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、訪問介護の訪問介護員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</p> <p>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをする場合がございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数			
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数をご回答ください。			
回答	<table border="1"> <tr> <td>通所介護/地域密着型通所介護の利用実人員数</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> </tr> </table>	通所介護/地域密着型通所介護の利用実人員数	<input type="text"/>	人
通所介護/地域密着型通所介護の利用実人員数	<input type="text"/>	人		

問2	従業者の実人数																																										
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。																																										
回答																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>常勤専従</th> <th>常勤兼務</th> <th>非常勤</th> <th colspan="2">合計(自動計算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち管理者</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち生活相談員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち介護職員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち看護職員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち機能訓練指導員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)		従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち生活相談員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち介護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち看護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち機能訓練指導員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人
	常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)																																							
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																						
うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																						
うち生活相談員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																						
うち介護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																						
うち看護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																						
うち機能訓練指導員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																						

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え							
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。							
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 行うことがある</td> <td>→問4～6へ</td> <td rowspan="3">1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/></td> </tr> <tr> <td>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う</td> <td>→問7へ</td> </tr> <tr> <td>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う</td> <td>→問8へ</td> </tr> </table>	1 行うことがある	→問4～6へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>	2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う	→問7へ	3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問8へ
1 行うことがある	→問4～6へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>						
2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う	→問7へ							
3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問8へ							

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合					
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合					
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。					
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 1割程度未満</td> <td rowspan="4">1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/></td> </tr> <tr> <td>2 1割程度以上～3割程度未満</td> </tr> <tr> <td>3 3割程度以上～5割程度未満</td> </tr> <tr> <td>4 5割程度以上</td> </tr> </table>	1 1割程度未満	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>	2 1割程度以上～3割程度未満	3 3割程度以上～5割程度未満	4 5割程度以上
1 1割程度未満	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>					
2 1割程度以上～3割程度未満						
3 3割程度以上～5割程度未満						
4 5割程度以上						

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。

あてはまるもの全てについて
○を選択して下さい

【メリット】

- テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した
- テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった
- テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった
- テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった
- テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった
- テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった
- 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた
- その他のメリットを感じた

その内容:
(文字回答)

【デメリット】

- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった
- その他のデメリットを感じた

その内容:
(文字回答)

【その他】

- 特段のメリット・デメリットは感じない

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

回答対象 問3で「行うことがある」と回答した場合

設問文 あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

回答		テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)										
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)	子業	管テ	な業	緊が	のが	えが	荷が	二が	その	特段	
		務化	理レ	業務	急減	が自	が自	が自	が自	の他	の理	
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの

回答対象 問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合

設問文 (単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。

業務内容	「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)

回答	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
	⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
	⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
	その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由

回答対象 問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合

設問文 (複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。

回答			あてはまる場合 ○を選択して下さい
	1	テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	
	2	業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3	テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4	テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5	職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある	
	9	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負荷が重くなる懸念がある	
	10	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11	その他の理由	その内容: (文字回答)
12	特段の理由はない		

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	生活相談員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、生活相談員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆生活相談員としてのテレワークの実施状況

問1 生活相談員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、生活相談員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある →問2~4へ</p> <p>2 行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ</p> <p>3 行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">(未回答)</div> </div> </div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 生活相談員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上~3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上~5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">(未回答)</div> </div> </div>

問3 生活相談員としての業務をテレワークを行うことによる影響																																																										
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																																									
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																																									
回答	<p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;">【メリット】</td> <td style="width: 70%;">1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</td> <td style="width: 20%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>8 その他のメリットを感じた</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【デメリット】</td> <td>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>8 その他のデメリットを感じた</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【その他】</td> <td>1 特段のメリット・デメリットは感じない</td> <td></td> </tr> </table>	【メリット】	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した			2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった			3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった			4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった			5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった			6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった			7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた			8 その他のメリットを感じた			その内容: (文字回答)		【デメリット】	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった			2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した			3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった			4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった			5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった			6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった			7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった			8 その他のデメリットを感じた			その内容: (文字回答)		【その他】	1 特段のメリット・デメリットは感じない	
【メリット】	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した																																																									
	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった																																																									
	3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった																																																									
	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった																																																									
	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった																																																									
	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった																																																									
	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた																																																									
	8 その他のメリットを感じた																																																									
	その内容: (文字回答)																																																									
【デメリット】	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった																																																									
	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した																																																									
	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった																																																									
	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった																																																									
	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった																																																									
	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった																																																									
	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった																																																									
	8 その他のデメリットを感じた																																																									
	その内容: (文字回答)																																																									
【その他】	1 特段のメリット・デメリットは感じない																																																									

問4 生活相談員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																							
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																						
設問文	あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																						
回答																							
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;">電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td style="width: 10%;">な報 い管 理等 のフ ィル ドで 行っ た場 合で き情</td> <td style="width: 10%;">え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td style="width: 10%;">る理 度自 やが 身が 緊急 減る 事 業 時 に 対 応 し 難 い 懸 念 が あ る 時 は 安 全 な 管 理</td> <td style="width: 10%;">び度 自 身が 減る 事 業 に 懸 念 が あ る 生 活 の 間 サ ー ズ</td> <td style="width: 10%;">が度 自 身 が 減 る 事 業 に 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増</td> <td style="width: 10%;">務度 自 身 が 減 る 事 業 に 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増</td> <td style="width: 10%;">くミ ニ マ ル な 事 業 に 関 する 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増</td> <td style="width: 10%;">そ の 他 の 理 由</td> <td style="width: 10%;">特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理等 のフ ィル ドで 行っ た場 合で き情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	る理 度自 やが 身が 緊急 減る 事 業 時 に 対 応 し 難 い 懸 念 が あ る 時 は 安 全 な 管 理	び度 自 身が 減る 事 業 に 懸 念 が あ る 生 活 の 間 サ ー ズ	が度 自 身 が 減 る 事 業 に 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増	務度 自 身 が 減 る 事 業 に 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増	くミ ニ マ ル な 事 業 に 関 する 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																							
	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理等 のフ ィル ドで 行っ た場 合で き情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	る理 度自 やが 身が 緊急 減る 事 業 時 に 対 応 し 難 い 懸 念 が あ る 時 は 安 全 な 管 理	び度 自 身が 減る 事 業 に 懸 念 が あ る 生 活 の 間 サ ー ズ	が度 自 身 が 減 る 事 業 に 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増	務度 自 身 が 減 る 事 業 に 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増	くミ ニ マ ル な 事 業 に 関 する 懸 念 が あ る 業 務 負 担 の 増	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い													
業務内容	テレワークを行うことのない理由(該当するもの全てに○)																						

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 生活相談員としての業務のうちテレワーク化してもよい/すべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/すべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「すべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)														
⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)														
その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 生活相談員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、通所介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、通所介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	看護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めず** に、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、看護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆看護職員としてのテレワークの実施状況

問1 看護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、看護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある →問2~4へ</p> <p>2 行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ</p> <p>3 行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">(未回答)</div> </div> </div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 看護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上~3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上~5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: 0 auto;">(未回答)</div> </div> </div>

問3 看護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響																	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <p>【メリット】</p> <p>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</p> <p>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</p> <p>8 その他のメリットを感じた</p> <p style="font-size: small;">その内容: (文字回答)</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: right;"> <p>あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>【デメリット】</p> <p>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</p> <p>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</p> <p>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</p> <p>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</p> <p>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>8 その他のデメリットを感じた</p> <p style="font-size: small;">その内容: (文字回答)</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100px;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 20px; margin-left: 10px;"></div> </div>																

問4 看護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																																						
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																					
設問文	あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																																					
回答	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">業務内容</th> <th rowspan="2">テレワークを行うことのない理由 (行うことがない理由から選択)</th> <th colspan="10">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <th>電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</th> <th>な報 い管 理ワ 等 の リ ス ク が た 許 容 で き 情</th> <th>え業 な務 の性 質上 、 現 場 で し か 行</th> <th>る理 度自 やが 緊急 減が する 事 業 に 用 い る 時 が 安 全 や じ管</th> <th>び度 自 身が 減る 事 業 に 用 い る 時 の 間 の サ ヤ 頻</th> <th>が度 自 身が 増え る事 業 に 自 身 の 業 務 間 負 荷 頻</th> <th>務度 自 身が 減る 事 業 に 他 の 業 務 間 の や 業 頻</th> <th>くミ 度自 なユ コが なる ケ ー シ ン 業 に 務 が 必 要 な 間 や コ 頻</th> <th>その 他 の 理 由</th> <th>特 段 の 理 由 は な い</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">業務内容</td> <td style="text-align: center;">テレワークを行うことのない理由 (行うことがない理由から選択)</td> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td> </tr> </tbody> </table>	業務内容	テレワークを行うことのない理由 (行うことがない理由から選択)	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)										電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ 等 の リ ス ク が た 許 容 で き 情	え業 な務 の性 質上 、 現 場 で し か 行	る理 度自 やが 緊急 減が する 事 業 に 用 い る 時 が 安 全 や じ管	び度 自 身が 減る 事 業 に 用 い る 時 の 間 の サ ヤ 頻	が度 自 身が 増え る事 業 に 自 身 の 業 務 間 負 荷 頻	務度 自 身が 減る 事 業 に 他 の 業 務 間 の や 業 頻	くミ 度自 なユ コが なる ケ ー シ ン 業 に 務 が 必 要 な 間 や コ 頻	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い	業務内容	テレワークを行うことのない理由 (行うことがない理由から選択)													
業務内容	テレワークを行うことのない理由 (行うことがない理由から選択)			テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																																		
		電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ 等 の リ ス ク が た 許 容 で き 情	え業 な務 の性 質上 、 現 場 で し か 行	る理 度自 やが 緊急 減が する 事 業 に 用 い る 時 が 安 全 や じ管	び度 自 身が 減る 事 業 に 用 い る 時 の 間 の サ ヤ 頻	が度 自 身が 増え る事 業 に 自 身 の 業 務 間 負 荷 頻	務度 自 身が 減る 事 業 に 他 の 業 務 間 の や 業 頻	くミ 度自 なユ コが なる ケ ー シ ン 業 に 務 が 必 要 な 間 や コ 頻	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い																											
業務内容	テレワークを行うことのない理由 (行うことがない理由から選択)																																					

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	機能訓練指導員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、機能訓練指導員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆機能訓練指導員としてのテレワークの実施状況

問1 機能訓練指導員としてのテレワークの実施の有無と考慮	
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う

1つを選択してください

(未回答)

→問2~4へ
→問5へ
→問6へ

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 機能訓練指導員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上

1つを選択してください

(未回答)

問3 機能訓練指導員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	<p>【メリット】</p> 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答) <input type="text"/>
回答	<p>【デメリット】</p> 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答) <input type="text"/>
回答	<p>【その他】</p> 1 特段のメリット・デメリットは感じない

あてはまるもの全てについて○を選択して下さい

問4 機能訓練指導員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由										
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合									
設問文	あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。									
回答										
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)									
	<table border="1"> <tr> <td>電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 い管 理ワ ーク 等 で 行 った 場合 の情 き</td> <td>え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行</td> <td>る理 度が 急減 する 事 業 所 に 用 意 の 時 が 安 全 や 管</td> <td>ビ度 自 身 の減 る 事 業 所 に 用 意 する 間 の サ イ 頻</td> <td>が度 自 身 が 減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が</td> <td>務度 自 身 の減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が</td> <td>くミ 度自 身 の減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が</td> <td>その 他 の 理 由</td> <td>特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク 等 で 行 った 場合 の情 き	え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行	る理 度が 急減 する 事 業 所 に 用 意 の 時 が 安 全 や 管	ビ度 自 身 の減 る 事 業 所 に 用 意 する 間 の サ イ 頻	が度 自 身 が 減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が	務度 自 身 の減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が	くミ 度自 身 の減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が	その 他 の 理 由
電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク 等 で 行 った 場合 の情 き	え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行	る理 度が 急減 する 事 業 所 に 用 意 の 時 が 安 全 や 管	ビ度 自 身 の減 る 事 業 所 に 用 意 する 間 の サ イ 頻	が度 自 身 が 減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が	務度 自 身 の減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が	くミ 度自 身 の減 る 事 業 所 に 自 身 の 業 務 負 荷 が	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い	

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 機能訓練指導員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)														
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)														
⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由 その内容: (文字回答)		12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由 その内容: (文字回答)																									
12 特段の理由はない																									

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをする場合がございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数			
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数をご回答ください。			
回答	<table border="1"> <tr> <td>通所介護/地域密着型通所介護の利用実人員数</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> </tr> </table>	通所介護/地域密着型通所介護の利用実人員数	<input type="text"/>	人
通所介護/地域密着型通所介護の利用実人員数	<input type="text"/>	人		

問2	従業者の実人数																																			
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。																																			
回答	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>常勤専従</th> <th>常勤兼務</th> <th>非常勤</th> <th>合計(自動計算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>うち管理者</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>うち生活相談員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>うち介護職員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>うち看護職員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0 人</td> </tr> <tr> <td>うち機能訓練指導員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0 人</td> </tr> </tbody> </table>		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人	うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人	うち生活相談員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人	うち介護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人	うち看護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人	うち機能訓練指導員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人
	常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)																																
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人																																
うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人																																
うち生活相談員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人																																
うち介護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人																																
うち看護職員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人																																
うち機能訓練指導員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0 人																																

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え							
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。							
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 行うことがある</td> <td>→問4～6へ</td> <td rowspan="3">1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/></td> </tr> <tr> <td>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う</td> <td>→問7へ</td> </tr> <tr> <td>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う</td> <td>→問8へ</td> </tr> </table>	1 行うことがある	→問4～6へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>	2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う	→問7へ	3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問8へ
1 行うことがある	→問4～6へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>						
2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う	→問7へ							
3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問8へ							

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合					
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合					
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。					
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 1割程度未満</td> <td rowspan="4">1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/></td> </tr> <tr> <td>2 1割程度以上～3割程度未満</td> </tr> <tr> <td>3 3割程度以上～5割程度未満</td> </tr> <tr> <td>4 5割程度以上</td> </tr> </table>	1 1割程度未満	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>	2 1割程度以上～3割程度未満	3 3割程度以上～5割程度未満	4 5割程度以上
1 1割程度未満	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>					
2 1割程度以上～3割程度未満						
3 3割程度以上～5割程度未満						
4 5割程度以上						

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。

あてはまるもの全てについて
○を選択して下さい

【メリット】

- テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した
- テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった
- テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった
- テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった
- テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった
- テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった
- 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた
- その他のメリットを感じた

その内容:
(文字回答)

【デメリット】

- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった
- 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった
- その他のデメリットを感じた

その内容:
(文字回答)

【その他】

- 特段のメリット・デメリットは感じない

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

回答対象 問3で「行うことがある」と回答した場合

設問文 あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

回答		テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)										
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)	子業	管テ	な業	緊が	のが	えが	荷が	二が	その	特段	
		務化	理レ	業務	急減	が自	が自	が自	が自	の他	の理	
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの

回答対象 問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合

設問文 (単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。

業務内容	「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)

回答	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
	⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
	⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
	その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由

回答対象 問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合

設問文 (複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。

回答		あてはまる場合 ○を選択して下さい	
	1	テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	
	2	業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3	テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4	テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5	職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある	
	9	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負荷が重くなる懸念がある	
	10	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11	その他の理由	その内容: (文字回答)
12	特段の理由はない		

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	生活相談員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**に、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、生活相談員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の**両方に該当**する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 生活相談員としての業務のうちテレワーク化してもよい/すべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/すべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「すべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で通所介護計画を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)														
⑥その他、テレワークにより、通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)														
その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 生活相談員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の生活相談員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護職員としてのテレワークの実施状況

問1 介護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <ul style="list-style-type: none"> 1 行うことがある 2 行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">(未回答)</div> </div> </div> <div style="margin-top: 5px;"> →問2～4へ →問5へ →問6へ </div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 介護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <ul style="list-style-type: none"> 1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上 </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">(未回答)</div> </div> </div>

問3 介護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響																																	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																
回答	<p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <p>【メリット】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</td><td style="width: 20%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【デメリット】</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td style="width: 20%; text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない <input style="width: 100%;" type="text"/></p>	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>	8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>
1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>																																
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																
3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																
4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																
5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>																																
8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																
1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>																																
2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>																																
3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																
4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																
5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																
6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																
7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																
8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																

問4 介護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由												
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合											
設問文	あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。											
回答												
<p style="text-align: center;">業務内容</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電業 子務 化に必 要な書 類・資 料等が</td> <td>な報テ い管レ 理ワ 等ーク で行 スック がた が許場 合容 での き情</td> <td>え業 な務 の性 質上、 現場 でしか 行</td> <td>る理度 やが自 緊減が 急る事 時と業 対、所 応利に 用いる 懸者の 念の時 が不安 全や じ管頻</td> <td>ビ度自 スが身 の減が るる事 業に懸 念利に が用い 生者る じハ時 の間 サヤ ！頻</td> <td>が度自 増が身 え減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻</td> <td>務度自 負が身 荷減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻</td> <td>くミ度自 なユ減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻</td> <td>その 他の 理由</td> <td>特 段の 理由 はない</td> </tr> </tbody> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)	電業 子務 化に必 要な書 類・資 料等が	な報テ い管レ 理ワ 等ーク で行 スック がた が許場 合容 での き情	え業 な務 の性 質上、 現場 でしか 行	る理度 やが自 緊減が 急る事 時と業 対、所 応利に 用いる 懸者の 念の時 が不安 全や じ管頻	ビ度自 スが身 の減が るる事 業に懸 念利に が用い 生者る じハ時 の間 サヤ ！頻	が度自 増が身 え減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻	務度自 負が身 荷減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻	くミ度自 なユ減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻	その 他の 理由	特 段の 理由 はない
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												
電業 子務 化に必 要な書 類・資 料等が	な報テ い管レ 理ワ 等ーク で行 スック がた が許場 合容 での き情	え業 な務 の性 質上、 現場 でしか 行	る理度 やが自 緊減が 急る事 時と業 対、所 応利に 用いる 懸者の 念の時 が不安 全や じ管頻	ビ度自 スが身 の減が るる事 業に懸 念利に が用い 生者る じハ時 の間 サヤ ！頻	が度自 増が身 え減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻	務度自 負が身 荷減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻	くミ度自 なユ減が るる事 業に懸 念、所 が自に あ身 る業 務時 間負 荷頻	その 他の 理由	特 段の 理由 はない			

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、通所介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、通所介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	看護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めず** に、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、看護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆看護職員としてのテレワークの実施状況

問1 看護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、看護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<input style="width:100px; height:30px;" type="text" value="(未回答)"/>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 看護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上
1つを選択してください	
<input style="width:100px; height:30px;" type="text" value="(未回答)"/>	

問3 看護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた
	あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい
	その内容: (文字回答) <input style="width:500px;" type="text"/>
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた
その内容: (文字回答) <input style="width:500px;" type="text"/>	
【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない <input style="width:100px;" type="text"/>	

問4 看護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	
業務内容	テレワークを行うことのある・ない有無 (行うことのないから選択)
	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)
電業 子務 化に 必要 な書 類 資料 等が	な報 い管 理ワ 等 のド ク 行 った が許 場合 容で き情
	え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行
	る理 度が 自身が 急減 する事 業時 に業 所に 応利 に用 意者 の時 念が 安全 や管
	ビ度 自身が 減る事 業懸 念に が用 生者 のハ 時間 間サ ヤ頻
	が度 自身が 減る事 業懸 念に が自 身 の業 務時 間負 荷頻
	務度 自身が 減る事 業懸 念に 他 の業 務時 間 の業 務頻
	<ミ 度自 身 が 減 る 事 業 所 に 在 る 必 要 な 時 間 や 頻 度
	その 他 の 理 由
	特 段 の 理 由 は な い

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の看護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	通所介護/地域密着型通所介護
対象職種	機能訓練指導員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「通所介護」又は「地域密着型通所介護」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めず** に、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、機能訓練指導員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆機能訓練指導員としてのテレワークの実施状況

問1 機能訓練指導員としてのテレワークの実施の有無と考慮	
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある</p> <p>2 行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う</p> <p>3 行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>→問2～4へ</p> <p>→問5へ</p> <p>→問6へ</p> </div> </div> <p style="text-align: right;">1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin-left: auto; text-align: center;">(未回答)</div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 機能訓練指導員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 30%;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin-left: auto; text-align: center;">(未回答)</div> </div> </div>

問3 機能訓練指導員としての業務をテレワークを行うことによる影響																																	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																
回答	<p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <p>【メリット】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: (文字回答) <input style="width: 50%; border: 1px solid black;" type="text"/></p> <p>【デメリット】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: (文字回答) <input style="width: 50%; border: 1px solid black;" type="text"/></p> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない <input style="width: 100%; border: 1px solid black;" type="text"/></p>	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>	8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>
1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>																																
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																
3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																
4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																
5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>																																
8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																
1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>																																
2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>																																
3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																
4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																
5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																
6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																
7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																
8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																

問4 機能訓練指導員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																						
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																					
設問文	あなたは、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																					
回答																						
業務内容	テレワークを行うことのない理由(行うことがない理由から選択)																					
	<table border="1" style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td>電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 い管 理ワ ーク 等 のフ ィル ド が許 容さ れて ない 情</td> <td>え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td>る理 度が 急激 に増 える 事 業 所 に 用 意 した 安全 管</td> <td>ビ度 度が 減る 事 業 所 に 用 意 した 時間 のサ イ 頻</td> <td>が度 増え る事 業 所 に 自 身の 業務 負 荷が</td> <td>務度 負荷 が増 える 事 業 所 に 自 身の 業務 負 荷が</td> <td>くミ ニ度 なユ ー ー ケ ー シ ョ ン に 関 する 必 要 な 時 間 や 頻 度</td> <td>その 他の 理由</td> <td colspan="2">特 段の 理由 は な い</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク 等 のフ ィル ド が許 容さ れて ない 情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	る理 度が 急激 に増 える 事 業 所 に 用 意 した 安全 管	ビ度 度が 減る 事 業 所 に 用 意 した 時間 のサ イ 頻	が度 増え る事 業 所 に 自 身の 業務 負 荷が	務度 負荷 が増 える 事 業 所 に 自 身の 業務 負 荷が	くミ ニ度 なユ ー ー ケ ー シ ョ ン に 関 する 必 要 な 時 間 や 頻 度	その 他の 理由	特 段の 理由 は な い
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																						
電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク 等 のフ ィル ド が許 容さ れて ない 情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	る理 度が 急激 に増 える 事 業 所 に 用 意 した 安全 管	ビ度 度が 減る 事 業 所 に 用 意 した 時間 のサ イ 頻	が度 増え る事 業 所 に 自 身の 業務 負 荷が	務度 負荷 が増 える 事 業 所 に 自 身の 業務 負 荷が	くミ ニ度 なユ ー ー ケ ー シ ョ ン に 関 する 必 要 な 時 間 や 頻 度	その 他の 理由	特 段の 理由 は な い													

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 機能訓練指導員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)														
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)														
⑦その他、テレワークにより、通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、通所介護/地域密着型通所介護の機能訓練指導員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由 その内容: (文字回答)		12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由 その内容: (文字回答)																									
12 特段の理由はない																									

対象サービス	認知症対応型通所介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型通所介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

- 併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**にご回答ください。
- また、共用型の認知症対応型通所介護事業所においては、(介護予防)認知症対応型通所介護の利用者に関連したサービス・事務等におけるテレワークの状況について、ご回答ください。
(例えば、「設備を共用する認知症グループホームの利用者に関してはテレワークを行っているが、認知症対応型通所介護の利用者についてはテレワークを行っていない」という場合は、「テレワークを行っていない」としてご回答ください。)

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしていること**。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

- ◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。
- ◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。
- ◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。
- ◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをすることがございます。		
事業所の名称			
認知症対応型通所介護の事業所種別(単一回答)	(未回答)		
ご回答者	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数		
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数(介護予防含む)をご回答ください。		
回答	認知症対応型通所介護の利用実人員数(介護予防含む)	<input type="text"/>	人

問2	従業者の実人数					
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。					
回答						
		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)		人	人	人	0	人
うち管理者		人	人	人	0	人
うち生活相談員		人	人	人	0	人
うち介護職員		人	人	人	0	人
うち看護職員		人	人	人	0	人
うち機能訓練指導員		人	人	人	0	人

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え		
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型通所介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。		
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください (未回答)

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型通所介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。		
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上		1つを選択してください (未回答)

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		

設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。	
回答	【メリット】 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答) <input type="text"/>	あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答) <input type="text"/>	
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない	

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

問3で「行うことがある」と回答した場合
 あなたは、認知症対応型通所介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)	理由(該当するもの全てに○)													
		子業 務に 必要 な書 類・ 資料 等が 電 子化 されて いない	管 理等 のフ ィル ドを 行っ た容 易な 情報	な 業 務の 性 質上 、現 場 でし か行 え ない	緊 急時 に事 業所 に懸 念が ある 場合 の 安全 管理 や 度	自 身が 事 業所 に懸 念が ある 場合 の 時間 や頻 度	の が自 身が 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の 時間 や頻 度	え が自 身が 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の 時間 や頻 度	荷 が自 身が 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の 時間 や頻 度	こ が自 身が 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の 時間 や頻 度	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い			
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)		<input type="text"/>													

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7	管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型通所介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
	「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい	
	①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)
	②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)

回答	③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
	⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
	⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
	その内容: (文字回答)	<input type="text"/>

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由			
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。		
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 <input type="radio"/> を選択して下さい	
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		
	6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		
	7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		
	8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		
	9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負荷が重くなる懸念がある		
	10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		
	11 その他の理由		その内容: (文字回答) <input type="text"/>
	12 特段の理由はない		

対象サービス	認知症対応型通所介護
対象職種	生活相談員

**介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内**

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型通所介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

- 併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**にご回答ください。
- また、共用型の認知症対応型通所介護事業所においては、(介護予防)認知症対応型通所介護の利用者に関連したサービス・事務等におけるテレワークの状況について、ご回答ください。
(例えば、「設備を共用する認知症グループホームの利用者に関してはテレワークを行っているが、認知症対応型通所介護の利用者についてはテレワークを行っていない」という場合は、「テレワークを行っていない」としてご回答ください。)

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、生活相談員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしていること。**

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

- ◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。
- ◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。
- ◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。
- ◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で認知症対応型通所介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5	生活相談員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型通所介護の生活相談員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で認知症対応型通所介護計画を作成する	「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい (未回答)
	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)
	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)
	④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)
	⑥その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の生活相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)
その内容: (文字回答)		

問1で「行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6	生活相談員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の生活相談員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)
12 特段の理由はない		

対象サービス	認知症対応型通所介護
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型通所介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

- 併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**に、ご回答ください。
- また、共用型の認知症対応型通所介護事業所においては、(介護予防)認知症対応型通所介護の利用者に関連したサービス・事務等におけるテレワークの状況について、ご回答ください。
(例えば、「設備を共用する認知症グループホームの利用者に関してはテレワークを行っているが、認知症対応型通所介護の利用者についてはテレワークを行っていない」という場合は、「テレワークを行っていない」としてご回答ください。)

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が完了しましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしていること。**

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

- ◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。
- ◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。
- ◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。
- ◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護職員としてのテレワークの実施状況

問1 介護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型通所介護の介護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う

1つを選択してください

→問2～4へ

→問5へ

→問6へ

(未回答)

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 介護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型通所介護の介護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上

1つを選択してください

(未回答)

問3 介護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の介護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> <p>【メリット】</p> 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた
	<p>その内容: (文字回答)</p> <p>【デメリット】</p> 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた

その内容:
(文字回答)

【その他】

1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 介護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																								
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																							
設問文	あなたは、認知症対応型通所介護の介護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																							
回答																								
業務内容	テレワークを行うことのある・ない (行うことのあるから選択)																							
	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <th colspan="12">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td>電業 子務 化に 必要 な書 類 資料 等が</td> <td>報テ い管 理ワ 等 のド クド ク がた 許合 容で き情</td> <td>え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行</td> <td>る理 度が やが 緊急 減が する 事 業 所 に 用 意 の 時 が 安 全 や じ管</td> <td>ビ度 自 身 の減 が る事 業 所 に 懸 念 が 生 じ る 間 サ ヤ 頻</td> <td>が度 自 身 が 減 る 事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻</td> <td>務度 自 身 負 荷 減 が る事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻</td> <td>くミ 度自 身 が 減 る 事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻</td> <td>その 他 の 理 由</td> <td colspan="3">特段の理由はない</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												電業 子務 化に 必要 な書 類 資料 等が	報テ い管 理ワ 等 のド クド ク がた 許合 容で き情	え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行	る理 度が やが 緊急 減が する 事 業 所 に 用 意 の 時 が 安 全 や じ管	ビ度 自 身 の減 が る事 業 所 に 懸 念 が 生 じ る 間 サ ヤ 頻	が度 自 身 が 減 る 事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻	務度 自 身 負 荷 減 が る事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻	くミ 度自 身 が 減 る 事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻	その 他 の 理 由	特段の理由はない	
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																								
電業 子務 化に 必要 な書 類 資料 等が	報テ い管 理ワ 等 のド クド ク がた 許合 容で き情	え業 な務 の性 質上 、現 場 でし か行	る理 度が やが 緊急 減が する 事 業 所 に 用 意 の 時 が 安 全 や じ管	ビ度 自 身 の減 が る事 業 所 に 懸 念 が 生 じ る 間 サ ヤ 頻	が度 自 身 が 減 る 事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻	務度 自 身 負 荷 減 が る事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻	くミ 度自 身 が 減 る 事 業 所 に 懸 念 が あ る 業 務 間 負 荷 頻	その 他 の 理 由	特段の理由はない															

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型通所介護の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	認知症対応型通所介護
対象職種	看護職員

**介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内**

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型通所介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

- 併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**にご回答ください。
- また、共用型の認知症対応型通所介護事業所においては、(介護予防)認知症対応型通所介護の利用者に関連したサービス・事務等におけるテレワークの状況について、ご回答ください。
(例えば、「設備を共用する認知症グループホームの利用者に関してはテレワークを行っているが、認知症対応型通所介護の利用者についてはテレワークを行っていない」という場合は、「テレワークを行っていない」としてご回答ください。)

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、看護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしていること**。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

- ◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。
- ◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。
- ◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。
- ◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型通所介護の看護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の看護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	認知症対応型通所介護
対象職種	機能訓練指導員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型通所介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

- 併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**に、ご回答ください。
- また、共用型の認知症対応型通所介護事業所においては、(介護予防)認知症対応型通所介護の利用者に関連したサービス・事務等におけるテレワークの状況について、ご回答ください。
(例えば、「設備を共用する認知症グループホームの利用者に関してはテレワークを行っているが、認知症対応型通所介護の利用者についてはテレワークを行っていない」という場合は、「テレワークを行っていない」としてご回答ください。)

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、機能訓練指導員用の調査票です。

○ご回答が完了しましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしていること。**

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

- ◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。
- ◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。
- ◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。
- ◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆機能訓練指導員としてのテレワークの実施状況

問1 機能訓練指導員としてのテレワークの実施の有無と考慮	
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<input type="text" value="(未回答)"/>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 機能訓練指導員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上
<input type="text" value="(未回答)"/>	

問3 機能訓練指導員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 機能訓練指導員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) <input type="checkbox"/> 電子業務に必要書類・資料等が <input type="checkbox"/> 報テレワーク等でかつた場合のき情 <input type="checkbox"/> え業務の性質上、現場でしか行 <input type="checkbox"/> る理度が急増する時に利用者の安全や <input type="checkbox"/> 度自身が緊急時、応用念が安全や <input type="checkbox"/> ビ度が減る事柄に懸念が生じる間 <input type="checkbox"/> が増える事柄に懸念が生じる間 <input type="checkbox"/> 度自身が減る事柄に懸念が生じる間 <input type="checkbox"/> 務度自身が減る事柄に懸念が生じる間 <input type="checkbox"/> くミ度自身が減る事柄に懸念が生じる間 <input type="checkbox"/> その他の理由 <input type="checkbox"/> 特段の理由はない

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 機能訓練指導員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)																		
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型通所介護の機能訓練指導員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをする場合がございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数		
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数(介護予防含む)をご回答ください。		
回答	短期入所生活介護の利用実人員数(介護予防含む)	<input type="text"/>	人

問2	従業者の実人数							
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。							
回答								
		常勤専従		常勤兼務		非常勤		合計(自動計算)
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)		人		人		人	0	人
うち管理者		人		人		人	0	人
うち生活相談員		人		人		人	0	人
うち介護職員		人		人		人	0	人
うち看護職員		人		人		人	0	人
うち機能訓練指導員		人		人		人	0	人
うち管理栄養士/栄養士		人		人		人	0	人
うち医師		人		人		人	0	人

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え		
設問文	(単一回答)あなたは、短期入所生活介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。		
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(単一回答)あなたは、短期入所生活介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。		
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上		1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		

回答	③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
	⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
	⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
	その内容: (文字回答)	<input type="text"/>

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	<input type="checkbox"/>
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	<input type="checkbox"/>
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	<input type="checkbox"/>
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	<input type="checkbox"/>
	6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	<input type="checkbox"/>
	7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	<input type="checkbox"/>
	8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある	<input type="checkbox"/>
	9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負荷が重くなる懸念がある	<input type="checkbox"/>
	10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	<input type="checkbox"/>
	11 その他の理由	その内容: (文字回答) <input type="text"/>
	12 特段の理由はない	<input type="checkbox"/>

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	生活相談員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、生活相談員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、短期入所生活介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、短期入所生活介護の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p>「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、短期入所生活介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p>あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	看護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、看護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆看護職員としてのテレワークの実施状況

問1 看護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、短期入所生活介護の看護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、看護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある →問2~4へ</p> <p>2 行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ</p> <p>3 行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1つを選択してください</p> <p style="font-size: 1.2em;">(未回答)</p> </div> </div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 看護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、短期入所生活介護の看護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center; border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>1つを選択してください</p> <p style="font-size: 1.2em;">(未回答)</p> </div> </div>

問3 看護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響																		
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																	
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の看護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																	
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 70%;"> <p>【メリット】</p> <p>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</p> <p>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>7 育児等のために働き方に制約がある中でも、対応可能な業務が増えた</p> <p>8 その他のメリットを感じた</p> <p style="font-size: 0.8em;">その内容: <input style="width: 40%;" type="text" value="(文字回答)"/></p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <p>あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 70%;"> <p>【デメリット】</p> <p>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</p> <p>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</p> <p>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</p> <p>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった</p> <p>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>8 その他のデメリットを感じた</p> <p style="font-size: 0.8em;">その内容: <input style="width: 40%;" type="text" value="(文字回答)"/></p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 70%;"> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: center;"> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;"></td></tr> </table> </div> </div>																	

問4 看護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																												
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																											
設問文	あなたは、短期入所生活介護の看護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																											
回答	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #00a0e3; color: white;"> <th colspan="12" style="text-align: center; padding: 5px;">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="width: 15%; text-align: center; vertical-align: middle;">業務内容</td> <td style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">テレワークを行うことがない理由(行っていないことを選択)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">電子業務の必要書類・資料等が</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">情報管理ツールで行った場合のき</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">作業の性質上、現場でしか行</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">理度が緊急時、応用時に不安や</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">自らが業務に集中し、安全管</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">その他の理由</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">特段の理由はない</td> </tr> </tbody> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												業務内容	テレワークを行うことがない理由(行っていないことを選択)	電子業務の必要書類・資料等が	情報管理ツールで行った場合のき	作業の性質上、現場でしか行	理度が緊急時、応用時に不安や	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	その他の理由	特段の理由はない
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																												
業務内容	テレワークを行うことがない理由(行っていないことを選択)	電子業務の必要書類・資料等が	情報管理ツールで行った場合のき	作業の性質上、現場でしか行	理度が緊急時、応用時に不安や	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	自らが業務に集中し、安全管	その他の理由	特段の理由はない														

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											
⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、短期入所生活介護の看護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の看護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	機能訓練指導員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、機能訓練指導員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆機能訓練指導員としてのテレワークの実施状況

問1 機能訓練指導員としてのテレワークの実施の有無と考慮	
設問文	(単一回答)あなたは、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
(未回答)	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 機能訓練指導員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上 (未回答)

問3 機能訓練指導員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない <input type="text"/>

問4 機能訓練指導員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) 電業 報テ え業 る理度自 ビ度自 が度自 務度自 <ミ度自 子務 い管 な業 やが身 スが身 増が身 負が身 なユが身 務化 さい管 業 急減が 急減が 増減が 減が身 なるユが身 必要 され 理ワ 事 減が事 減が事 減が事 減が事 なるユが身 な書 ない 等ワ の 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 業 類い 行 ス 質 上、 現 場 場 場 場 場 場 場 場 場 場 場 ・ 資 料 等 が 行 場 場 場 場 場 場 場 場 場 場 場 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 等 が 情 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行 が 情 行 行 行 行 行 行 行 行 行 行
	その他の理由 <input type="text"/> 特段の理由はない

①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 機能訓練指導員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、事業所以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)														
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)														
⑦その他、テレワークにより、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の機能訓練指導員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由 その内容: (文字回答)		12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由 その内容: (文字回答)																									
12 特段の理由はない																									

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	管理栄養士/栄養士

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理栄養士/栄養士用の調査票です。

○ご回答が完了しましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録や栄養ケア計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、短期入所生活介護の管理栄養士/栄養士としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、管理栄養士/栄養士としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 管理栄養士/栄養士としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、管理栄養士/栄養士としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、短期入所生活介護の管理栄養士/栄養士としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録や栄養ケア計画書を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、短期入所生活介護の管理栄養士/栄養士としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の管理栄養士/栄養士としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	短期入所生活介護
対象職種	医師

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「短期入所生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、医師用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で診療記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者のオンライン診療を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、短期入所生活介護の医師としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、医師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5	医師としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、医師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、短期入所生活介護の医師としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で診療記録を作成する	(未回答)
	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)
	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)
	④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者のオンライン診療を行う	(未回答)
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)
	⑥その他、テレワークにより、短期入所生活介護の医師としての業務を遠隔で行う	(未回答)
その内容: (文字回答)		

問1で「行うことはなく、医師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6	医師としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、医師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、短期入所生活介護の医師としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある	
	9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある	
	10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)
	12 特段の理由はない	

対象サービス	小規模多機能型居宅介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをすることがございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数			
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数(介護予防含む)をご回答ください。			
回答	<table border="1"> <tr> <td>小規模多機能型居宅介護の利用実人員数(介護予防含む)</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> </tr> </table>	小規模多機能型居宅介護の利用実人員数(介護予防含む)	<input type="text"/>	人
小規模多機能型居宅介護の利用実人員数(介護予防含む)	<input type="text"/>	人		

問2	従業者の実人数																																				
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。																																				
回答																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>常勤専従</th> <th>常勤兼務</th> <th>非常勤</th> <th colspan="2">合計(自動計算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち管理者</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち介護支援専門員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)		従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち介護支援専門員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人
	常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)																																	
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち介護支援専門員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え						
設問文	(単一回答)あなたは、小規模多機能型居宅介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。						
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 行うことがある</td> <td rowspan="3"> →問4～6へ →問7へ →問8へ </td> <td>1つを選択してください</td> </tr> <tr> <td>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う</td> <td rowspan="2" style="border: 2px solid black; text-align: center;">(未回答)</td> </tr> <tr> <td>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う</td> </tr> </table>	1 行うことがある	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください	2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う	(未回答)	3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う
1 行うことがある	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください					
2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う		(未回答)					
3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う							

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合					
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合					
設問文	(単一回答)あなたは、小規模多機能型居宅介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。					
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 1割程度未満</td> <td rowspan="4" style="border: 2px solid black; text-align: center;">(未回答)</td> </tr> <tr> <td>2 1割程度以上～3割程度未満</td> </tr> <tr> <td>3 3割程度以上～5割程度未満</td> </tr> <tr> <td>4 5割程度以上</td> </tr> </table>	1 1割程度未満	(未回答)	2 1割程度以上～3割程度未満	3 3割程度以上～5割程度未満	4 5割程度以上
1 1割程度未満	(未回答)					
2 1割程度以上～3割程度未満						
3 3割程度以上～5割程度未満						
4 5割程度以上						

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
	あてはまるもの全てについて ○をマークしてください。

回答	【メリット】	○をマークして下さい
	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)	
回答	【デメリット】	
	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)	
回答	【その他】	
	1 特段のメリット・デメリットは感じない	

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

回答対象 問3で「行うことがある」と回答した場合

設問文 あなたは、小規模多機能型居宅介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所や利用者宅以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

回答		テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)	子業 務化 され て必 要な 書類 ・資 料等 が電 子化 され てい ない	管 理レ ワー ク等 のリ スク が許 した 容 量で はな い	な 業 務の 性 質上 、現 場 でし か行 え ない	緊 急時 に事 業所 に在 る 人 員 が 少 ない	自 身が 事 業所 に在 る 時 間 が 少 ない	の が自 身が 事 業所 に在 る 時 間 が 少 ない	え が自 身が 事 業所 に在 る 時 間 が 少 ない	荷 が自 身が 事 業所 に在 る 時 間 が 少 ない	こ が自 身が 事 業所 に在 る 時 間 が 少 ない	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い	
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③利用者向けの事務(ケアプラン・介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥外部(主治医、保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦不測の事態への対応(例：苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容： (文字回答)													

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの

回答対象 問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合

設問文 (単一回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきでないと思うものはどれですか。

回答	①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)
	②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
	③利用者向けの事務(ケアプラン・介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(主治医、保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)

⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
⑧サービス提供・従業者・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8	管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。		
回答		あてはまる場合 ○を選択して下さい	
	1	テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	
	2	業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3	テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4	テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5	職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11	その他の理由	その内容: (文字回答)
12	特段の理由はない		

対象サービス	小規模多機能型居宅介護
対象職種	介護支援専門員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、介護支援専門員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)で行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランや小規模多機能型居宅介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護支援専門員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランや小規模多機能型居宅介護計画を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランや小規模多機能型居宅介護計画を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	⑥その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランや小規模多機能型居宅介護計画を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)														
⑥その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)														
その内容: (文字回答)															

問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	小規模多機能型居宅介護
対象職種	小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としてのテレワークの実施状況

問1 小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2～4へ 2 行うことはないが、小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin: 0 auto;">(未回答)</div>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
<div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin: 0 auto;">(未回答)</div>	

問3 小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務をテレワークを行うことによる影響																																			
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																		
設問文	(複数回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																		
回答	<p style="text-align:right">あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> <p>【メリット】</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr><td>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【デメリット】</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr><td>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【その他】</p> <table border="1" style="width:100%"> <tr><td>1 特段のメリット・デメリットは感じない</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>	8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>
1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>																																		
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>																																		
2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>																																		
3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>																																		

問4 小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由							
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合						
設問文	あなたは、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者（介護職員）としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。						
回答							
業務内容	<table border="1" style="width:100%"> <tr> <th style="width:10%">テレワークを行うことのない理由(該当するもの全てに○)</th> <th style="width:10%">その他の理由</th> <th style="width:10%">特段の理由はない</th> </tr> <tr> <td> 電業 子務 化に必 要な書 類・資 料等が ない </td> <td> テレ ワーク の利便 性が ない </td> <td> 業務 内容が 遠隔で 行えない </td> </tr> </table>	テレワークを行うことのない理由(該当するもの全てに○)	その他の理由	特段の理由はない	電業 子務 化に必 要な書 類・資 料等が ない	テレ ワーク の利便 性が ない	業務 内容が 遠隔で 行えない
テレワークを行うことのない理由(該当するもの全てに○)	その他の理由	特段の理由はない					
電業 子務 化に必 要な書 類・資 料等が ない	テレ ワーク の利便 性が ない	業務 内容が 遠隔で 行えない					

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	小規模多機能型居宅介護
対象職種	小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「小規模多機能型居宅介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											
⑦その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、小規模多機能型居宅介護の小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	看護小規模多機能型居宅介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをすることがございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数			
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月中の利用実人員数をご回答ください。			
回答	<table border="1"> <tr> <td>看護小規模多機能型居宅介護の利用実人員数</td> <td><input type="text"/></td> <td>人</td> </tr> </table>	看護小規模多機能型居宅介護の利用実人員数	<input type="text"/>	人
看護小規模多機能型居宅介護の利用実人員数	<input type="text"/>	人		

問2	従業者の実人数																																				
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。																																				
回答																																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>常勤専従</th> <th>常勤兼務</th> <th>非常勤</th> <th colspan="2">合計(自動計算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち管理者</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち介護支援専門員</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>うち看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)</td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td><input type="text"/></td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> </tbody> </table>		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)		従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち介護支援専門員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人	うち看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人
	常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)																																	
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち管理者	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち介護支援専門員	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																
うち看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	0	人																																

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え					
設問文	(単一回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。					
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 行うことがある</td> <td rowspan="3"> →問4～6へ →問7へ →問8へ </td> <td rowspan="3"> 1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/> </td> </tr> <tr> <td>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う</td> </tr> <tr> <td>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う</td> </tr> </table>	1 行うことがある	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>	2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う	3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う
1 行うことがある	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>				
2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う						
3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う						

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合					
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合					
設問文	(単一回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。					
回答	<table border="1"> <tr> <td>1 1割程度未満</td> <td rowspan="4"> 1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/> </td> </tr> <tr> <td>2 1割程度以上～3割程度未満</td> </tr> <tr> <td>3 3割程度以上～5割程度未満</td> </tr> <tr> <td>4 5割程度以上</td> </tr> </table>	1 1割程度未満	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>	2 1割程度以上～3割程度未満	3 3割程度以上～5割程度未満	4 5割程度以上
1 1割程度未満	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>					
2 1割程度以上～3割程度未満						
3 3割程度以上～5割程度未満						
4 5割程度以上						

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
	あてはまるもの全てについて ○をマークしてください

回答	【メリット】	○を選択して下さい
	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	
	2 テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった	
	3 テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった	
	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	
	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	
	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	
	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	
	8 その他のメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)	
回答	【デメリット】	
	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	
	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	
	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった	
	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった	
	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	
	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	
	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	
	8 その他のデメリットを感じた	
	その内容： (文字回答)	
回答	【その他】	
1 特段のメリット・デメリットは感じない		

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由											
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合										
設問文	あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所や利用者宅以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。										
回答											
業務内容	テレワークを行うことのない理由 (「行うことがない」とあるから選択)	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)									
		子業 務に 必要 な書 類・ 資料 等が 電 子化 されて いない	管 理等 のリス クが 許さ ない 場合 の情 報	な 業 務の 性質 上、 現場 でしか 行え ない	緊 急時 に事 業所 に懸 念が ある 場合 の管 理や 対応	自 身の 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の管 理や 対応	の が自 身の 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の管 理や 対応	え が自 身の 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の管 理や 対応	荷 が自 身の 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の管 理や 対応	こ が自 身の 懸念 が事 業所 に懸 念が ある 場合 の管 理や 対応	そ の他 の理 由
①利用申込の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③利用者向けの事務(ケアプラン・介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥外部(主治医、保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦不測の事態への対応(例：苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容： (文字回答)											

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの										
回答対象	問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合									
設問文	(単一回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきでないと思うものはどれですか。									
回答	①利用申込の調整に関する指示・管理	「テレワーク化してもよい」「するべきでない」から選択して下さい								
	②サービス担当者会議等を通じた利用者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)								
	③利用者向けの事務(ケアプラン・介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)								
	④ケアプランや介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)								
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)								
	⑥外部(主治医、保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)								

⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
⑧サービス提供・従業者・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8	管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。		
回答		あてはまる場合 ○を選択して下さい	
	1	テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	
	2	業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3	テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4	テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5	職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10	自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11	その他の理由	その内容: (文字回答)
12	特段の理由はない		

対象サービス	看護小規模多機能型居宅介護
対象職種	介護支援専門員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めず**に、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護支援専門員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の**両方に該当**する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護支援専門員としてのテレワークの実施状況

問1	介護支援専門員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。	
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> 1 行うことがある 2 行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> →問2～4へ →問5へ →問6へ </div> </div>	1つを選択してください <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: auto;">(未回答)</div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2	介護支援専門員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
設問文	(単一回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。	
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> 1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上 </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> 1つを選択してください <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 80px; margin: auto;">(未回答)</div> </div> </div>	

問3	介護支援専門員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。	
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>【メリット】</p> 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/> </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>【デメリット】</p> 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>【その他】</p> 1 特段のメリット・デメリットは感じない <input style="width: 100%;" type="text"/> </div>	

問4	介護支援専門員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																									
設問文	(複数回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																									
回答	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr style="background-color: #00a0e3; color: white;"> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: left;">業務内容</td> <td style="width: 10%; text-align: left;">テレワークを行うことのない理由(複数選択)</td> <td style="width: 10%;">電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td style="width: 10%;">な報 い管 理ワ 等ク で行 った 場合 での き情</td> <td style="width: 10%;">え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td style="width: 10%;">懸る自 念の時 が安間 がする 生じハ る間の サヤ事 業業 度所 がやが 緊減利 急る用 時と者 対、宅 応利に に用い</td> <td style="width: 10%;">生者自 る身 じハ る間の サヤ事 業業 度所 がやが 緊減利 急る用 時と者 対、宅 応利に に用い</td> <td style="width: 10%;">るの自 業時身 務間が 負や事 荷頻業 が度所 が増や え減利 る用 懸と者 念、宅 が自に あ身い</td> <td style="width: 10%;">念従自 が業時 あ者間 るのや 業頻業 務度所 負がや 荷減利 がる用 増と者 え、宅 る他に 懸のい</td> <td style="width: 10%;">がに自 と必身 り要間 がらな 頻業 くミ 度や なユ 減利 ケる用 ーと者 シ、宅 ン業に 務い</td> <td style="width: 10%;">その 他の 理由</td> <td style="width: 10%;">特 段の 理由 はな い</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												業務内容	テレワークを行うことのない理由(複数選択)	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ 等ク で行 った 場合 での き情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	懸る自 念の時 が安間 がする 生じハ る間の サヤ事 業業 度所 がやが 緊減利 急る用 時と者 対、宅 応利に に用い	生者自 る身 じハ る間の サヤ事 業業 度所 がやが 緊減利 急る用 時と者 対、宅 応利に に用い	るの自 業時身 務間が 負や事 荷頻業 が度所 が増や え減利 る用 懸と者 念、宅 が自に あ身い	念従自 が業時 あ者間 るのや 業頻業 務度所 負がや 荷減利 がる用 増と者 え、宅 る他に 懸のい	がに自 と必身 り要間 がらな 頻業 くミ 度や なユ 減利 ケる用 ーと者 シ、宅 ン業に 務い	その 他の 理由	特 段の 理由 はな い	
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																										
	業務内容	テレワークを行うことのない理由(複数選択)	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ 等ク で行 った 場合 での き情	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	懸る自 念の時 が安間 がする 生じハ る間の サヤ事 業業 度所 がやが 緊減利 急る用 時と者 対、宅 応利に に用い	生者自 る身 じハ る間の サヤ事 業業 度所 がやが 緊減利 急る用 時と者 対、宅 応利に に用い	るの自 業時身 務間が 負や事 荷頻業 が度所 が増や え減利 る用 懸と者 念、宅 が自に あ身い	念従自 が業時 あ者間 るのや 業頻業 務度所 負がや 荷減利 がる用 増と者 え、宅 る他に 懸のい	がに自 と必身 り要間 がらな 頻業 くミ 度や なユ 減利 ケる用 ーと者 シ、宅 ン業に 務い	その 他の 理由	特 段の 理由 はな い														

①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランや看護小規模多機能型居宅介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護支援専門員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコン等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でケアプランや看護小規模多機能型居宅介護計画を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する (未回答)</p> <p>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する (未回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う (未回答)</p> <p>その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の介護支援専門員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</p> <p>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	看護小規模多機能型居宅介護
対象職種	看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしていること**。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(介護職員)としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何かですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとれなくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	看護小規模多機能型居宅介護
対象職種	看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「看護小規模多機能型居宅介護(複合型サービス)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆看護小規模多機能型居宅介護従業者（看護職員）としてのテレワークの実施状況

問1 看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
(未回答)	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
1つを選択してください	
(未回答)	

問3 看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークを行うことによる影響																																			
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																		
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																		
回答	【メリット】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> </table> その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/> <p style="text-align: right;">あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> 【デメリット】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> </table> その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/> 【その他】 <table border="1" style="width: 100%;"> <tr><td>1 特段のメリット・デメリットは感じない</td><td style="text-align: center;">○</td></tr> </table>	1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	○	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○	3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○	4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	○	5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	○	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	○	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	○	8 その他のメリットを感じた	○	1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	○	2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	○	3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	○	4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった	○	5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	○	6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	○	7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	○	8 その他のデメリットを感じた	○	1 特段のメリット・デメリットは感じない	○
1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	○																																		
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○																																		
3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	○																																		
4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	○																																		
5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	○																																		
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	○																																		
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	○																																		
8 その他のメリットを感じた	○																																		
1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	○																																		
2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	○																																		
3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	○																																		
4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった	○																																		
5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	○																																		
6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	○																																		
7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	○																																		
8 その他のデメリットを感じた	○																																		
1 特段のメリット・デメリットは感じない	○																																		

問4 看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由											
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合										
設問文	あなたは、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。										
回答											
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) <table border="1" style="width: 100%; font-size: small;"> <tr> <td>電子業務化に必要な書類・資料等が</td> <td>な報テ い管レ 理ワ 等ー のク りで スク ク行 がた 許場 合合 での き情</td> <td>え業 な務 の性 質上 、現 場で しか 行</td> <td>懸るる 念の時 が安間 が事 生全や 理度所 やが 緊急減 時と者 対、宅 応利に に用い</td> <td>生者る 自時 身の 間が サー ー業 類業 所が や減 の減 減る 用者 念、宅 念、利 にが 用い</td> <td>るの自 業時 務間 が事 務業 が度 増減 え減 る用 懸、宅 念、利 が自 に業 身い</td> <td>念従る 自時 が業 あ者 るの 業業 頻業 度所 負が 荷減 る用 増と え、宅 念、利 懸の</td> <td>がにる 自時 り業 必要 間が づな ら業 ら業 ミ度 所が や減 ケる ー者 シ、宅 業業 務い</td> <td>その 他の 理由</td> <td>特段 の理 由は ない</td> </tr> </table>	電子業務化に必要な書類・資料等が	な報テ い管レ 理ワ 等ー のク りで スク ク行 がた 許場 合合 での き情	え業 な務 の性 質上 、現 場で しか 行	懸るる 念の時 が安間 が事 生全や 理度所 やが 緊急減 時と者 対、宅 応利に に用い	生者る 自時 身の 間が サー ー業 類業 所が や減 の減 減る 用者 念、宅 念、利 にが 用い	るの自 業時 務間 が事 務業 が度 増減 え減 る用 懸、宅 念、利 が自 に業 身い	念従る 自時 が業 あ者 るの 業業 頻業 度所 負が 荷減 る用 増と え、宅 念、利 懸の	がにる 自時 り業 必要 間が づな ら業 ら業 ミ度 所が や減 ケる ー者 シ、宅 業業 務い	その 他の 理由	特段 の理 由は ない
電子業務化に必要な書類・資料等が	な報テ い管レ 理ワ 等ー のク りで スク ク行 がた 許場 合合 での き情	え業 な務 の性 質上 、現 場で しか 行	懸るる 念の時 が安間 が事 生全や 理度所 やが 緊急減 時と者 対、宅 応利に に用い	生者る 自時 身の 間が サー ー業 類業 所が や減 の減 減る 用者 念、宅 念、利 にが 用い	るの自 業時 務間 が事 務業 が度 増減 え減 る用 懸、宅 念、利 が自 に業 身い	念従る 自時 が業 あ者 るの 業業 頻業 度所 負が 荷減 る用 増と え、宅 念、利 懸の	がにる 自時 り業 必要 間が づな ら業 ら業 ミ度 所が や減 ケる ー者 シ、宅 業業 務い	その 他の 理由	特段 の理 由は ない		

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で看護小規模多機能型居宅介護報告書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑧その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																					
回答対象	問1で「行うことはないが、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																				
設問文	(単一回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																				
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で看護小規模多機能型居宅介護報告書を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑦ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で看護小規模多機能型居宅介護報告書を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	⑤携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑦ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑧その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																				
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所で看護小規模多機能型居宅介護報告書を作成する	(未回答)																				
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所や利用者宅以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																				
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																				
⑤携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、利用者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																				
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																				
⑦ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																				
その内容: (文字回答)																					
⑧その他、テレワークにより、看護小規模多機能型居宅介護の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																				
その内容: (文字回答)																					

問1で「行うことはなく、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、看護小規模多機能型居宅介護の看護小規模多機能型居宅介護従業者(看護職員)としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何かですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある		10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある																									
9 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負荷が重くなる懸念がある																									
10 自身が事業所や利用者宅にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	認知症対応型共同生活介護
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型共同生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴事業所の連絡先

設問文	(文字回答)貴事業所の名称、及び本アンケート調査に係る貴事業所のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをすることがございます。		
ご回答者	事業所の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	利用実人員数		
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の利用者数(介護予防含む)をご回答ください。		
回答	認知症対応型共同生活介護の利用者数(介護予防含む)	<input type="text"/>	人

問2	従業者の実人数					
設問文	(数値回答)貴事業所の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。					
	回答					
		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人
うち管理者	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人
うち計画作成担当者	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人
うち介護職員	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人	<input type="text"/>	人

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え		
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型共同生活介護の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。		
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型共同生活介護の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。		
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上		1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>

問5	管理者としての業務をテレワークを行うことによる影響		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の管理者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。		
	【メリット】		あてはまるもの全てについて○を選択して下さい

回答	1	テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した	
	2	テレワークにより、自身の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった	
	3	テレワークにより、他の従業員の業務負荷が軽くなった、業務効率が上がった	
	4	テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった	
	5	テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	
	6	テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	
	7	育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	
	8	その他のメリットを感じた	
	その内容: (文字回答)		
	【デメリット】		
回答	1	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	
	2	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した	
	3	事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負荷が重くなった	
	4	事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負荷が重くなった	
	5	事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった	
	6	事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	
	7	事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	
	8	その他のデメリットを感じた	
その内容: (文字回答)			
【その他】			
1	特段のメリット・デメリットは感じない		

問6 管理者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由

問3で「行うことがある」と回答した場合
あなたは、認知症対応型共同生活介護の管理者としての下記の業務を、テレワークを通じて事業所以外の場所で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。

回答												
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											
	子業 務化 に必 要な 書類 ・資 料等 が電 子化 され てい ない	管テ 理等 のワ ーク スプ レシ ット が許 容範 囲内 の情 報	な業 務の 性質 上、 現場 でし か行 え	緊急 時対 応に 懸念 が生 じる 管理 頻度	自分 減ら す事 業所 に在 る時 間の 安全 管理 頻度	の自 身が 懸念 が生 じる 時間 や頻 度	えが 減る 懸念 があ る	荷が 減る 懸念 があ る	二が ケ身 が事 務に 必要 な時 間の 頻度	その 他の 理由	特段 の理 由は ない	
①入退居の調整に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②入居者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問7にご回答ください。

問7 管理者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの

問3で「行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合

設問文 (単一回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の管理者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて事業所以外の場所から実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。

回答	①入退居の調整に関する指示・管理	(未回答)
	②入居者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
	③利用者向けの事務(介護計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④介護計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)

⑧サービス提供・従業者・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
その内容: (文字回答)	

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																											
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																										
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																										
回答	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>あてはまる場合 ○を選択して下さい</td> </tr> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>		あてはまる場合 ○を選択して下さい	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
		あてはまる場合 ○を選択して下さい																									
	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																										
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																										
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																										
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																										
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																										
	6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																										
	7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる																										
	8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																										
	9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																										
	10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																										
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																										
12 特段の理由はない																											

対象サービス	認知症対応型共同生活介護
対象職種	計画作成担当者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型共同生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、計画作成担当者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆計画作成担当者としてのテレワークの実施状況

問1 計画作成担当者としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、計画作成担当者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある</p> <p>2 行うことはないが、計画作成担当者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う</p> <p>3 行うことはなく、計画作成担当者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <p>→問2～4へ</p> <p>→問5へ</p> <p>→問6へ</p> </div> <div style="width: 10%; border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;"> <p>(未回答)</p> </div> </div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 計画作成担当者としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 30%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> </div> <div style="width: 10%; border: 1px solid black; text-align: center; padding: 5px;"> <p>(未回答)</p> </div> </div>

問3 計画作成担当者としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 70%;"> <p>【メリット】</p> <p>1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した</p> <p>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</p> <p>8 その他のメリットを感じた</p> <p>その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【デメリット】</p> <p>1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</p> <p>2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した</p> <p>3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</p> <p>4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</p> <p>5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>8 その他のデメリットを感じた</p> <p>その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: right;"> <p>あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> </div> </div>

問4 計画作成担当者としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由											
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合										
設問文	あなたは、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。										
回答											
<p>業務内容</p> <p>テレワークを行うことのない理由 (「行うことがある」から選択)</p>	<p>テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 い管 理レ ワ 等フ のワ リで 行 った 場 合 で き情</td> <td>え業 務の 性 質上 、現 場 でし か行</td> <td>る理 度自 やが 身緊 急減 が事 業時 と業 対業 に業 利に 用懸 念の 時 が安 間生 全や じ管 頻</td> <td>び度 自 身が 減る 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻</td> <td>が度 自 身が 増 える 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻</td> <td>務度 自 身が 減る 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻</td> <td>くミ 度自 ユ 二 ケ ー シ ン 、 所 ヨ ン 務 に る 必 要 な ら コ 頻</td> <td>その 他 の 理 由</td> <td>特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理レ ワ 等フ のワ リで 行 った 場 合 で き情	え業 務の 性 質上 、現 場 でし か行	る理 度自 やが 身緊 急減 が事 業時 と業 対業 に業 利に 用懸 念の 時 が安 間生 全や じ管 頻	び度 自 身が 減る 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻	が度 自 身が 増 える 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻	務度 自 身が 減る 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻	くミ 度自 ユ 二 ケ ー シ ン 、 所 ヨ ン 務 に る 必 要 な ら コ 頻	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い
電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理レ ワ 等フ のワ リで 行 った 場 合 で き情	え業 務の 性 質上 、現 場 でし か行	る理 度自 やが 身緊 急減 が事 業時 と業 対業 に業 利に 用懸 念の 時 が安 間生 全や じ管 頻	び度 自 身が 減る 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻	が度 自 身が 増 える 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻	務度 自 身が 減る 事 業懸 念、 所 に 生 活 の 間 サ ー 頻	くミ 度自 ユ 二 ケ ー シ ン 、 所 ヨ ン 務 に る 必 要 な ら コ 頻	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い		

①パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、他の計画作成担当者の業務監督を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコン等を用いて、事業所以外の場所で認知症対応型共同生活介護計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、他の事業所等との連絡をとって介護計画の実施状況を把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、計画作成担当者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 計画作成担当者としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、計画作成担当者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンやビデオ会議ツール等を用いて、他の計画作成担当者の業務監督を遠隔で行う (未回答)</p> <p>②パソコン等を用いて、事業所以外の場所で認知症対応型共同生活介護計画を作成する (未回答)</p> <p>③パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所で面談等の記録を作成する (未回答)</p> <p>④パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う (未回答)</p> <p>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、他の事業所等との連絡をとって介護計画の実施状況を把握する (未回答)</p> <p>⑦その他、テレワークにより、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての業務を遠隔で行う (未回答)</p> <p>その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、計画作成担当者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 計画作成担当者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、計画作成担当者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の計画作成担当者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由</p> <p>12 特段の理由はない</p> <p>その内容: (文字回答)</p>

対象サービス	認知症対応型共同生活介護
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「認知症対応型共同生活介護(介護予防含む)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)で行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護職員としてのテレワークの実施状況

問1	介護職員としてのテレワークの実施の有無と考え		
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。		
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問2～4へ →問5へ →問6へ	1つを選択してください (未回答)

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2	介護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合		
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(単一回答)あなたは、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。		
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上		1つを選択してください (未回答)

問3	介護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響		
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。		
回答	【メリット】 1 テレワークにより、利用者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、事業所内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答)	あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	【デメリット】 1 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者へのサービスの質が低下した 3 事業所にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 事業所にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 事業所にいる時間や頻度が減ることで、事業所内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 事業所にいる時間や頻度が減ることで、利用者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 事業所にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答)		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない		<input type="checkbox"/>

問4	介護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由												
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合												
設問文	あなたは、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。												
	回答												
	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)												
業務内容	電子業務に必要書類・資料等が	情報管理ツールで行った場合のき	業務上の性質上、現場でしか行	業務量が急増する時に利用者の安全や	業務量の減ることに懸念がある	業務量の減ることに懸念がある	業務量の減ることに懸念がある	業務量の減ることに懸念がある	業務量の減ることに懸念がある	業務量の減ることに懸念がある	業務量の減ることに懸念がある	その他の理由	特段の理由はない

①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、事業所以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、利用者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、認知症対応型共同生活介護の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、利用者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が事業所にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴施設の連絡先

設問文	(文字回答)貴施設の名称、及び本アンケート調査に係る貴施設のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをすることがございます。		
ご回答者	施設の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	入所者数		
設問文	(数値回答)貴施設の2023年1月末時点の入所者数をご回答ください。		
回答	介護老人福祉施設の入所者数	<input type="text"/>	人

問2	従業者の実人数					
設問文	(数値回答)貴施設の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。					
回答						
		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)		人	人	人	0	人
うち管理者		人	人	人	0	人
うち介護支援専門員		人	人	人	0	人
うち生活相談員		人	人	人	0	人
うち介護職員		人	人	人	0	人
うち看護職員		人	人	人	0	人
うち機能訓練指導員		人	人	人	0	人
うち管理栄養士/栄養士		人	人	人	0	人
うち医師		人	人	人	0	人

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考え		
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。		
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う	→問4～6へ →問7へ →問8へ	1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合		
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合		
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。		
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上		1つを選択してください <input type="text" value="(未回答)"/>

回答	②入所者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
	③入所者向けの事務(施設サービス計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④施設サービス計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
	⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
	⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
	その内容: (文字回答)	<input type="text"/>

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由			
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。		
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 <input type="radio"/> を選択して下さい	
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負荷が重くなる懸念がある		
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負荷が重くなる懸念がある		
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		
	11 その他の理由		その内容: (文字回答) <input type="text"/>
	12 特段の理由はない		<input type="text"/>

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	介護支援専門員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護支援専門員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護支援専門員としてのテレワークの実施状況

問1 介護支援専門員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う
	→問2~4へ →問5へ →問6へ
	1つを選択してください (未回答)

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 介護支援専門員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
	1つを選択してください (未回答)

問3 介護支援専門員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答)
	あてはまるもの全てについて○を選択して下さい
	【デメリット】 1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した 3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった 5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答)
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 介護支援専門員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) 業務内容 テレワークを行うことのある・ないから選択)
	電業 子務 化に 必要 な書 類 資料 等が ない 業務 内容 な報 テ レ ワ ー ク の 行 う こ と が あ る 場 合 の 許 容 で は な い 業務 内容 え業 務 の 性 質 上 、 現 場 で し か 行 う こ と が あ ら ず 業務 内容 やが 自 身 が 施 設 に 在 る 時 間 や 頻 度 が 減 る 理 由 業務 内容 スが 自 身 が 施 設 に 在 る 時 間 や 頻 度 が 減 る 理 由 業務 内容 増が 自 身 が 施 設 に 在 る 時 間 や 頻 度 が 減 る 理 由 業務 内容 負が 自 身 が 施 設 に 在 る 時 間 や 頻 度 が 減 る 理 由 業務 内容 くミ ニ マ ル ケ ー シ ョ ン に 関 する 必 要 な タ スク 業務 内容 そ の 他 の 理 由 業務 内容 特 段 の 理 由 は な い 業務 内容

①パソコン等を用いて、施設以外の場所で施設サービス計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護支援専門員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの		
回答対象	問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコン等を用いて、施設以外の場所で施設サービス計画を作成する	(未回答)
	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)
	③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)
	④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)
	⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)
その内容: (文字回答)		

問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の介護支援専門員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる	
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)
12 特段の理由はない		

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	生活相談員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、生活相談員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆生活相談員としてのテレワークの実施状況

問1 生活相談員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の生活相談員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、生活相談員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、生活相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、生活相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う
	→問2～4へ →問5へ →問6へ
	1つを選択してください (未回答)

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 生活相談員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の生活相談員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
	1つを選択してください (未回答)

問3 生活相談員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の生活相談員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答) <input type="text"/> 〇を選択して下さい
	【デメリット】 1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した 3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答) <input type="text"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 生活相談員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、介護老人福祉施設の生活相談員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに〇) 業務内容 テレワークを行うことのない理由(該当するもの全てに〇) 電業 業務 電子 化に 必要 な 書類 や 資料 等 が な報 テレ ワーク 等 の 行 った 場 合 の 許 容 度 が え業 務 の 性 質 上、 現 場 で し か 行 やが 自 身 が 施 設 入 所 者 の 時 間 や 安 全 性 保 護 上 スが 自 身 が 施 設 入 所 者 の 時 間 や 安 全 性 保 護 上 増が 自 身 が 施 設 入 所 者 の 時 間 や 安 全 性 保 護 上 負が 自 身 が 施 設 入 所 者 の 時 間 や 安 全 性 保 護 上 くミ 減 る が 施 設 入 所 者 の 時 間 や 安 全 性 保 護 上 そ の 他 の 理 由 特 段 の 理 由 は な い

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護職員としてのテレワークの実施状況

問1 介護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の介護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<input type="text" value="(未回答)"/>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 介護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の介護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上~3割程度未満 →問5へ 3 3割程度以上~5割程度未満 →問6へ 4 5割程度以上
<input type="text" value="(未回答)"/>	

問3 介護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響																																			
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																		
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の介護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																		
回答	<p>【メリット】 あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr><td>1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input type="text" value="(文字回答)"/></p> <p>【デメリット】</p> <table border="1"> <tr><td>1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input type="text" value="(文字回答)"/></p> <p>【その他】</p> <table border="1"> <tr><td>1 特段のメリット・デメリットは感じない</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>	8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>	2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>	3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>
1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>																																		
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>																																		
2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>																																		
3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>																																		

問4 介護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																					
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																				
設問文	あなたは、介護老人福祉施設の介護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																				
回答																					
業務内容	テレワークを行うことのある・ないから選択)																				
	<table border="1"> <tr> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td>電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 い管 理ワ ーク のド クフ ック がた 場合 での き情</td> <td>え業 な務 いの 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td>やが自 緊急減 身が施 入に所 にいる 懸念の 時間や 安全や 管理理</td> <td>スが自 の減身 質と施 懸念入 に所 生者の じハ間 のサ一 頻度</td> <td>増が自 え減身 懸念が 自に ある身 の業時 務間負 荷頻度</td> <td>負が自 荷減身 がる施 懸念入 に所 懸念の 時間や 業務間 負荷頻 度</td> <td>くミ なユ なる ケ一 シ業 に ンに が必 要な りな づコ ラ</td> <td>その 他の 理由</td> <td>特段 の理 由は ない</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク のド クフ ック がた 場合 での き情	え業 な務 いの 性質 上、 現場 でしか 行	やが自 緊急減 身が施 入に所 にいる 懸念の 時間や 安全や 管理理	スが自 の減身 質と施 懸念入 に所 生者の じハ間 のサ一 頻度	増が自 え減身 懸念が 自に ある身 の業時 務間負 荷頻度	負が自 荷減身 がる施 懸念入 に所 懸念の 時間や 業務間 負荷頻 度	くミ なユ なる ケ一 シ業 に ンに が必 要な りな づコ ラ	その 他の 理由
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																					
電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク のド クフ ック がた 場合 での き情	え業 な務 いの 性質 上、 現場 でしか 行	やが自 緊急減 身が施 入に所 にいる 懸念の 時間や 安全や 管理理	スが自 の減身 質と施 懸念入 に所 生者の じハ間 のサ一 頻度	増が自 え減身 懸念が 自に ある身 の業時 務間負 荷頻度	負が自 荷減身 がる施 懸念入 に所 懸念の 時間や 業務間 負荷頻 度	くミ なユ なる ケ一 シ業 に ンに が必 要な りな づコ ラ	その 他の 理由	特段 の理 由は ない												

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの													
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合												
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人福祉施設の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。												
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)												
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)												
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)												
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)												
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)												
⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)												

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		11 その他の理由 その内容: (文字回答)		12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる																									
11 その他の理由 その内容: (文字回答)																									
12 特段の理由はない																									

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	看護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、看護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆看護職員としてのテレワークの実施状況

問1 看護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の看護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、看護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<input type="text" value="(未回答)"/>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 看護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の看護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上 <input type="text" value="(未回答)"/>

問3 看護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響																																			
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																		
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の看護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																		
回答	<p>【メリット】 あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr><td>1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input type="text" value="(文字回答)"/></p> <p>【デメリット】</p> <table border="1"> <tr><td>1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input type="text" value="(文字回答)"/></p> <p>【その他】</p> <table border="1"> <tr><td>1 特段のメリット・デメリットは感じない</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>	8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>	2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>	3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>
1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>																																		
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>																																		
2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>																																		
3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>																																		

問4 看護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																					
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																				
設問文	あなたは、介護老人福祉施設の看護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																				
回答																					
業務内容	テレワークを行うことのある・ないから選択)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電業電子化に必要な書類・資料等がない</td> <td>な報テい管レワールワーク等での許可が得られない</td> <td>え業な性の性質上、現場でしか行</td> <td>やが自緊急時対応に懸念がある</td> <td>スが自減身の懸念がある</td> <td>増が自減身の懸念がある</td> <td>負が自減身の懸念がある</td> <td>くミ減身の懸念がある</td> <td>その他の理由</td> <td>特段の理由はない</td> </tr> </tbody> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											電業電子化に必要な書類・資料等がない	な報テい管レワールワーク等での許可が得られない	え業な性の性質上、現場でしか行	やが自緊急時対応に懸念がある	スが自減身の懸念がある	増が自減身の懸念がある	負が自減身の懸念がある	くミ減身の懸念がある	その他の理由
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																					
電業電子化に必要な書類・資料等がない	な報テい管レワールワーク等での許可が得られない	え業な性の性質上、現場でしか行	やが自緊急時対応に懸念がある	スが自減身の懸念がある	増が自減身の懸念がある	負が自減身の懸念がある	くミ減身の懸念がある	その他の理由	特段の理由はない												

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人福祉施設の看護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の看護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	機能訓練指導員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、機能訓練指導員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆機能訓練指導員としてのテレワークの実施状況

問1 機能訓練指導員としてのテレワークの実施の有無と考慮	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、機能訓練指導員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div>	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 機能訓練指導員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div>	

問3 機能訓練指導員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 あてはまるもの全てについて○を選択して下さい 1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【デメリット】 1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した 3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった 5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: <input type="text"/>
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 機能訓練指導員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由										
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合									
設問文	あなたは、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。									
回答										
業務内容	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)									
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <td>電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 テ レ ワ ー ク の 行 う こ と が あ ら ず</td> <td>え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td>やが自 緊急減 時と施 対入に 所 懸念の 時 間 や 頻 度</td> <td>スが自 減身が 質と施 懸念に 所 生者の 時 間 や 頻 度</td> <td>増が自 減身が 懸念が 自 身 の 業 務 間 や 頻 度</td> <td>負が自 荷減身 が 増え、 設 懸念 が 自 身 の 業 務 間 や 頻 度</td> <td>くミ 減身 が 施 設 に お ける 必 要 な 時 間 や 頻 度</td> <td>その 他 の 理 由</td> <td>特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 テ レ ワ ー ク の 行 う こ と が あ ら ず	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	やが自 緊急減 時と施 対入に 所 懸念の 時 間 や 頻 度	スが自 減身が 質と施 懸念に 所 生者の 時 間 や 頻 度	増が自 減身が 懸念が 自 身 の 業 務 間 や 頻 度	負が自 荷減身 が 増え、 設 懸念 が 自 身 の 業 務 間 や 頻 度	くミ 減身 が 施 設 に お ける 必 要 な 時 間 や 頻 度	その 他 の 理 由
電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 テ レ ワ ー ク の 行 う こ と が あ ら ず	え業 務の 性質 上、 現場 でしか 行	やが自 緊急減 時と施 対入に 所 懸念の 時 間 や 頻 度	スが自 減身が 質と施 懸念に 所 生者の 時 間 や 頻 度	増が自 減身が 懸念が 自 身 の 業 務 間 や 頻 度	負が自 荷減身 が 増え、 設 懸念 が 自 身 の 業 務 間 や 頻 度	くミ 減身 が 施 設 に お ける 必 要 な 時 間 や 頻 度	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い	

①パソコン等を用いて、施設以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 機能訓練指導員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの															
回答対象	問1で「行うことはないが、機能訓練指導員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合														
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。														
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコン等を用いて、施設以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)</td> <td>(未回答)</td> </tr> </table>	①パソコン等を用いて、施設以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)	③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)
①パソコン等を用いて、施設以外の場所で個別機能訓練計画書を作成する	(未回答)														
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で機能訓練の提供記録を作成する	(未回答)														
③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)														
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)														
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)														
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)														
⑦その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)														

問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、機能訓練指導員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の機能訓練指導員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		11 その他の理由 その内容: (文字回答)		12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる																									
11 その他の理由 その内容: (文字回答)																									
12 特段の理由はない																									

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	管理栄養士/栄養士

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を **含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、管理栄養士/栄養士用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録や栄養ケア計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の管理栄養士/栄養士としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、管理栄養士/栄養士としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 管理栄養士/栄養士としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、管理栄養士/栄養士としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人福祉施設の管理栄養士/栄養士としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p>「テレワーク化してもよい」「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録や栄養ケア計画書を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の管理栄養士/栄養士としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の管理栄養士/栄養士としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p>あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</p> <p>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	介護老人福祉施設
対象職種	医師

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人福祉施設(特養)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれております。

○この調査票は、医師用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で診療記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者のオンライン診療を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の医師としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、医師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5	医師としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、医師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人福祉施設の医師としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で診療記録を作成する	(未回答)
	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)
	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)
	④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者のオンライン診療を行う	(未回答)
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)
	⑥その他、テレワークにより、介護老人福祉施設の医師としての業務を遠隔で行う	(未回答)
その内容: (文字回答)		

問1で「行うことはなく、医師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6	医師としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、医師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人福祉施設の医師としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとれなくなる	
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)
	12 特段の理由はない	

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	管理者

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、管理者用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎本アンケート調査に係るご連絡先をご記入ください。

貴施設の連絡先

設問文	(文字回答)貴施設の名称、及び本アンケート調査に係る貴施設のご連絡先等をご記入ください。 ※テレワークへのお取組状況によっては、インタビュー調査へのご協力について、お願いをする場合がございます。		
ご回答者	施設の名称		
	部署・ご所属		
	氏名		
	電話番号		
	メールアドレス		

◎利用状況及び人員配置状況についてお伺いいたします。

問1	入所者数
設問文	(数値回答)貴施設の2023年1月末時点の入所者数をご回答ください。
回答	介護老人保健施設の入所者数 <input type="text"/> 人

問2	従業者の実人数																																																							
設問文	(数値回答)貴施設の2023年1月末時点の従業者の実人数をご回答ください。 ※複数の職種に該当する従業者がいる場合は、それぞれの職種の欄に計上してください。																																																							
回答																																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>常勤専従</th> <th>常勤兼務</th> <th>非常勤</th> <th>合計(自動計算)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち管理者</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち介護支援専門員</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち支援相談員</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち介護職員</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち看護職員</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うちPT/OT/ST</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち管理栄養士/栄養士</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち医師</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> <tr> <td>うち薬剤師</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> <td><input type="text"/> 人</td> </tr> </tbody> </table>		常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)	従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち管理者	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち介護支援専門員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち支援相談員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち介護職員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち看護職員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うちPT/OT/ST	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち管理栄養士/栄養士	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち医師	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	うち薬剤師	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人
	常勤専従	常勤兼務	非常勤	合計(自動計算)																																																				
従業者全体(管理者や下記の職種に該当しない従業者含む)	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち管理者	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち介護支援専門員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち支援相談員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち介護職員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち看護職員	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うちPT/OT/ST	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち管理栄養士/栄養士	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち医師	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				
うち薬剤師	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人	<input type="text"/> 人																																																				

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆管理者としてのテレワークの実施状況

問3	管理者としてのテレワークの実施の有無と考へ
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の管理者としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、管理者としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある →問4～6へ</p> <p>2 行うことはないが、管理者としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問7へ</p> <p>3 行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問8へ</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div> </div> </div>

問3で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問4～6にご回答ください。

問4	管理者としての業務時間に占めるテレワークの割合
回答対象	問3で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の管理者としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: right;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">(未回答)</div> </div> </div>

回答	①入退所の調整に関する指示・管理	(未回答)
	②入所者の心身の状況等の把握に関する指示・管理	(未回答)
	③入所者向けの事務(施設サービス計画の作成・説明・交付、利用料の受領等)に関する指示・管理	(未回答)
	④施設サービス計画に沿った適切なサービスの提供、虐待の防止に関する指示・管理	(未回答)
	⑤人員基準・設備基準の遵守(勤務体制・備品の確保、従業員の健康管理等)に関する指示・管理	(未回答)
	⑥外部(保健医療・福祉サービス事業者、地域等)との連携に関する指示・管理	(未回答)
	⑦不測の事態への対応(例:苦情処理、事故発生時の対応)に関する指示・管理	(未回答)
	⑧サービス提供・従業員・設備・会計等に関する必要な記録の整備に関する指示・管理	(未回答)
	⑨その他、管理者としての指示・管理	(未回答)
	その内容: (文字回答)	(未回答)

「テレワーク化してもよい」
「するべきでない」から選択して下さい

問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問8にご回答ください。

問8 管理者としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問3で「行うことはなく、管理者としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の管理者としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業員の業務負担が重くなる懸念がある	
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりづらくなる	
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)
	12 特段の理由はない	

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	介護支援専門員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、介護支援専門員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護支援専門員としてのテレワークの実施状況

問1 介護支援専門員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護支援専門員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある 2 行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う 3 行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う
	→問2~4へ →問5へ →問6へ
	1つを選択してください (未回答)

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 介護支援専門員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の介護支援専門員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 2 1割程度以上～3割程度未満 3 3割程度以上～5割程度未満 4 5割程度以上
	1つを選択してください (未回答)

問3 介護支援専門員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の介護支援専門員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	【メリット】 1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した 2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった 4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった 5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった 6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった 7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた 8 その他のメリットを感じた その内容: (文字回答)
	あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい
	【デメリット】 1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった 2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した 3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった 4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった 5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった 6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった 7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった 8 その他のデメリットを感じた その内容: (文字回答)
	【その他】 1 特段のメリット・デメリットは感じない

問4 介護支援専門員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	あなたは、介護老人保健施設の介護支援専門員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。
回答	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○) 業務内容 テレワークを行うことのある・ないから選択)
	電業 子務 化に 必要 な書 類 資料 等が ない 業務 内容 な報 テ レ ワ ー ク の 行 う こ と が あ る 場 合 の 許 容 で き 情 え業 務 の 性 質 上 、 現 場 で し か 行 やが 自 身 が 施 設 に 入 る 時 間 や 頻 度 スが 自 身 が 施 設 に 入 る 時 間 や 頻 度 増が 自 身 が 施 設 に 入 る 時 間 や 頻 度 負が 自 身 が 施 設 に 入 る 時 間 や 頻 度 くミ ニ マ ム の ケ ー ス に あ る 必 要 な 頻 度 そ の 他 の 理 由 特 段 の 理 由 は な い

①パソコン等を用いて、施設以外の場所で施設サービス計画を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護支援専門員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護支援専門員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の介護支援専門員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	①パソコン等を用いて、施設以外の場所で施設サービス計画を作成する
	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談やモニタリング等の記録を作成する
	③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う
	④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議を開催する
	⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の介護支援専門員としての業務を遠隔で行う
その内容: (文字回答)	

問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護支援専門員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の介護支援専門員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる
	11 その他の理由
12 特段の理由はない	

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	支援相談員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、支援相談員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤その他、テレワークにより、介護老人保健施設の支援相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、支援相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 支援相談員としての業務のうちテレワーク化してもよい/すべきでないと思うもの													
回答対象	問1で「行うことはないが、支援相談員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合												
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の支援相談員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/すべきではないと思うものはどれですか。												
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「すべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談等の記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤その他、テレワークにより、介護老人保健施設の支援相談員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談等の記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)	④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)	⑤その他、テレワークにより、介護老人保健施設の支援相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で面談等の記録を作成する	(未回答)												
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)												
③ビデオ会議ツール等を用いて、入所者・家族に対する面談・説明・相談対応を遠隔で行う	(未回答)												
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔でサービス担当者会議に出席する	(未回答)												
⑤その他、テレワークにより、介護老人保健施設の支援相談員としての業務を遠隔で行う	(未回答)												
その内容: (文字回答)													

問1で「行うことはなく、支援相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 支援相談員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、支援相談員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の支援相談員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	介護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、介護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆介護職員としてのテレワークの実施状況

問1 介護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の介護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、介護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 行うことがある →問2～4へ</p> <p>2 行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ</p> <p>3 行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">(未回答)</div> </div> </div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2～4にご回答ください。

問2 介護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の介護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 60%;"> <p>1 1割程度未満</p> <p>2 1割程度以上～3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上～5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> </div> <div style="width: 35%; text-align: center;"> <p>1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 80px; height: 40px; margin: auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">(未回答)</div> </div> </div>

問3 介護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響													
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合												
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の介護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。												
回答	<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 80%;"> <p>【メリット】</p> <p>1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した</p> <p>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</p> <p>4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</p> <p>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</p> <p>8 その他のメリットを感じた</p> <p style="font-size: small;">その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【デメリット】</p> <p>1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</p> <p>2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した</p> <p>3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</p> <p>4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</p> <p>5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</p> <p>8 その他のデメリットを感じた</p> <p style="font-size: small;">その内容: (文字回答) <input style="width: 50%;" type="text"/></p> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない <input style="width: 100%;" type="text"/></p> </div> <div style="width: 15%; text-align: center;"> <p>あてはまるもの全てについて ○を選択して下さい</p> <table border="1" style="width: 100%; height: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> <tr><td style="width: 50px; height: 20px;"></td></tr> </table> </div> </div>												

問4 介護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																								
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																							
設問文	あなたは、介護老人保健施設の介護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																							
	<p style="text-align: center;">回答</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #00a0e3; color: white;"> <th style="width: 15%;"></th> <th colspan="10" style="text-align: center; font-size: small;">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">業務内容</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">テレワークを行うことのない理由(から選択)</td> <td style="font-size: x-small;">電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td style="font-size: x-small;">な報 い管 理ワ ーク のド ック がた 場合 での き情</td> <td style="font-size: x-small;">え業 な務 いの 性質 上、 現場 でしか 行</td> <td style="font-size: x-small;">やが自 緊急減 身が施 時と施 対入に 所にいる 懸念の 時間や 安全や 管理理</td> <td style="font-size: x-small;">スが自 の減身 質るが 懸念に 懸念に 生者の じハ間 のサ一 頻度</td> <td style="font-size: x-small;">増が自 え減身 懸念が 念が自 身にある 業務間 負や荷 頻度</td> <td style="font-size: x-small;">負が自 荷減身 がるが 増と施 懸念に 懸念に 他にいる 念が従 業時間 がある 業務度</td> <td style="font-size: x-small;">くミ減 なコ身 なるケ ー、設 シ業に ンに必 が時間 り要間 づコ頻 ら度</td> <td style="font-size: x-small;">その 他の 理由</td> <td style="font-size: x-small;">特段 の理 由は ない</td> </tr> </tbody> </table>		テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)										業務内容	テレワークを行うことのない理由(から選択)	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク のド ック がた 場合 での き情	え業 な務 いの 性質 上、 現場 でしか 行	やが自 緊急減 身が施 時と施 対入に 所にいる 懸念の 時間や 安全や 管理理	スが自 の減身 質るが 懸念に 懸念に 生者の じハ間 のサ一 頻度	増が自 え減身 懸念が 念が自 身にある 業務間 負や荷 頻度	負が自 荷減身 がるが 増と施 懸念に 懸念に 他にいる 念が従 業時間 がある 業務度	くミ減 なコ身 なるケ ー、設 シ業に ンに必 が時間 り要間 づコ頻 ら度	その 他の 理由	特段 の理 由は ない
	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																							
業務内容	テレワークを行うことのない理由(から選択)	電業 子務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理ワ ーク のド ック がた 場合 での き情	え業 な務 いの 性質 上、 現場 でしか 行	やが自 緊急減 身が施 時と施 対入に 所にいる 懸念の 時間や 安全や 管理理	スが自 の減身 質るが 懸念に 懸念に 生者の じハ間 のサ一 頻度	増が自 え減身 懸念が 念が自 身にある 業務間 負や荷 頻度	負が自 荷減身 がるが 増と施 懸念に 懸念に 他にいる 念が従 業時間 がある 業務度	くミ減 なコ身 なるケ ー、設 シ業に ンに必 が時間 り要間 づコ頻 ら度	その 他の 理由	特段 の理 由は ない													

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の介護職員としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 介護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、介護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の介護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p>「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の介護職員としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 介護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、介護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の介護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p>あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	看護職員

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、看護職員用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆看護職員としてのテレワークの実施状況

問1 看護職員としてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の看護職員としての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、看護職員としての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	<p>1 行うことがある →問2~4へ</p> <p>2 行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ</p> <p>3 行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ</p> <p style="text-align:right">1つを選択してください</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin-left: auto; margin-right: auto;">(未回答)</div>

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 看護職員としての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設の看護職員としての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	<p>1 1割程度未満 1つを選択してください</p> <p>2 1割程度以上~3割程度未満</p> <p>3 3割程度以上~5割程度未満</p> <p>4 5割程度以上</p> <div style="border: 1px solid black; width: 100px; height: 30px; margin-left: auto; margin-right: auto;">(未回答)</div>

問3 看護職員としての業務をテレワークを行うことによる影響	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の看護職員としての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。
回答	<p style="text-align:right">あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <p>【メリット】</p> <p>1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した <input type="checkbox"/></p> <p>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった <input type="checkbox"/></p> <p>3 テレワークにより、他の従業者の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった <input type="checkbox"/></p> <p>4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった <input type="checkbox"/></p> <p>5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった <input type="checkbox"/></p> <p>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった <input type="checkbox"/></p> <p>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた <input type="checkbox"/></p> <p>8 その他のメリットを感じた <input type="checkbox"/></p> <p>その内容: <input type="text" value="(文字回答)"/></p> <p>【デメリット】</p> <p>1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった <input type="checkbox"/></p> <p>2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した <input type="checkbox"/></p> <p>3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった <input type="checkbox"/></p> <p>4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業者の業務負担が重くなった <input type="checkbox"/></p> <p>5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった <input type="checkbox"/></p> <p>6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった <input type="checkbox"/></p> <p>7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった <input type="checkbox"/></p> <p>8 その他のデメリットを感じた <input type="checkbox"/></p> <p>その内容: <input type="text" value="(文字回答)"/></p> <p>【その他】</p> <p>1 特段のメリット・デメリットは感じない <input type="checkbox"/></p>

問4 看護職員としてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																					
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																				
設問文	あなたは、介護老人保健施設の看護職員としての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																				
回答																					
業務内容	テレワークを行うことのある・ないから選択)																				
	<table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td>電業 電子 業務 化に 必要 な書 類 資料 等が</td> <td>な報 い管 理レ ワ ー ク の リ ス ク が た 許 合 場 で き 情</td> <td>え業 な務 いの 性 質上 、 現 場 で し か 行</td> <td>やが 自緊 急減 身 が 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理</td> <td>スが 自減 身 の 質 と 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理</td> <td>増が 自減 身 の 懸 念 が 自 身 に あ る 業 務 間 負 荷 頻 度</td> <td>負が 自減 身 の 懸 念 が 自 身 に あ る 業 務 間 負 荷 頻 度</td> <td>くミ なユ な身 が 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理</td> <td>そ の 他 の 理 由</td> <td>特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											電業 電子 業務 化に 必要 な書 類 資料 等が	な報 い管 理レ ワ ー ク の リ ス ク が た 許 合 場 で き 情	え業 な務 いの 性 質上 、 現 場 で し か 行	やが 自緊 急減 身 が 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理	スが 自減 身 の 質 と 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理	増が 自減 身 の 懸 念 が 自 身 に あ る 業 務 間 負 荷 頻 度	負が 自減 身 の 懸 念 が 自 身 に あ る 業 務 間 負 荷 頻 度	くミ なユ な身 が 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理	そ の 他 の 理 由
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																					
電業 電子 業務 化に 必要 な書 類 資料 等が	な報 い管 理レ ワ ー ク の リ ス ク が た 許 合 場 で き 情	え業 な務 いの 性 質上 、 現 場 で し か 行	やが 自緊 急減 身 が 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理	スが 自減 身 の 質 と 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理	増が 自減 身 の 懸 念 が 自 身 に あ る 業 務 間 負 荷 頻 度	負が 自減 身 の 懸 念 が 自 身 に あ る 業 務 間 負 荷 頻 度	くミ なユ な身 が 施 入 に 所 在 の 時 間 や 頻 度 理	そ の 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い												

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												
⑦その他、テレワークにより、介護老人保健施設の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)												

問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 看護職員としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの																			
回答対象	問1で「行うことはないが、看護職員としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合																		
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の看護職員としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。																		
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦その他、テレワークにより、介護老人保健施設の看護職員としての業務を遠隔で行う</td> <td>(未回答)</td> </tr> <tr> <td>その内容: (文字回答)</td> <td></td> </tr> </table>	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)	その内容: (文字回答)		⑦その他、テレワークにより、介護老人保健施設の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)	その内容: (文字回答)	
①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービスやケアの記録を作成する	(未回答)																		
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)																		
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)																		
④携帯端末やビデオ会議ツール等を用いて、入所者のバイタルや健康状態を遠隔で把握する	(未回答)																		
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)																		
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスやケアを遠隔で提供する	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			
⑦その他、テレワークにより、介護老人保健施設の看護職員としての業務を遠隔で行う	(未回答)																		
その内容: (文字回答)																			

問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 看護職員としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由																									
回答対象	問1で「行うことはなく、看護職員としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合																								
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の看護職員としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。																								
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr> <td>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11 その他の理由</td> <td>その内容: (文字回答)</td> </tr> <tr> <td>12 特段の理由はない</td> <td></td> </tr> </table>	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない		2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		11 その他の理由	その内容: (文字回答)	12 特段の理由はない	
1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない																									
2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない																									
3 テレワークを行うためのスキルが十分でない																									
4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない																									
5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない																									
6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる																									
7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる																									
8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある																									
9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある																									
10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる																									
11 その他の理由	その内容: (文字回答)																								
12 特段の理由はない																									

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	PT/OT/ST

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、PT/OT/ST用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

ここより下が、アンケート調査票です。

◎あなたのテレワークの実施状況やその背景、影響についてお伺いいたします。

◆PT/OT/STとしてのテレワークの実施状況

問1 PT/OT/STとしてのテレワークの実施の有無と考え	
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての業務の一部を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、PT/OT/STとしての業務の一部を、テレワークによって遠隔で行うことについて、どのように考えますか。
回答	1 行うことがある →問2~4へ 2 行うことはないが、PT/OT/STとしての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う →問5へ 3 行うことはなく、PT/OT/STとしての業務をテレワークで行うべきではないと思う →問6へ
1つを選択してください	
<input type="checkbox"/> (未回答)	

問1で「行うことがある」とご回答の場合は、以下の問2~4にご回答ください。

問2 PT/OT/STとしての業務時間に占めるテレワークの割合	
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合
設問文	(単一回答)あなたは、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての業務時間の何割程度を、テレワークを通じて、遠隔で行っていますか。
回答	1 1割程度未満 1つを選択してください 2 1割程度以上~3割程度未満 3 3割程度以上~5割程度未満 4 5割程度以上
<input type="checkbox"/> (未回答)	

問3 PT/OT/STとしての業務をテレワークを行うことによる影響																																			
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																																		
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての業務を、テレワークにより遠隔で行うことで、どのような影響がありましたか。																																		
回答	<p>【メリット】 あてはまるもの全てについて○を選択して下さい</p> <table border="1"> <tr><td>1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input type="text"/> (文字回答)</p> <p>【デメリット】</p> <table border="1"> <tr><td>1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> <tr><td>8 その他のデメリットを感じた</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>その内容: <input type="text"/> (文字回答)</p> <p>【その他】</p> <table border="1"> <tr><td>1 特段のメリット・デメリットは感じない</td><td><input type="checkbox"/></td></tr> </table>	1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>	2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>	4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>	7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>	8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>	2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>	3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>	5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>	8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>	1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>
1 テレワークにより、入所者へのサービスの質が向上した	<input type="checkbox"/>																																		
2 テレワークにより、自身の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
3 テレワークにより、他の従業員の業務負担が軽くなった、業務効率が上がった	<input type="checkbox"/>																																		
4 テレワークにより、施設内のコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 テレワークにより、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 テレワークにより、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりやすくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 育児等のために働き方に制約がある中においても、対応可能な業務が増えた	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者の安全管理や緊急時対応が行いにくくなった	<input type="checkbox"/>																																		
2 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者へのサービスの質が低下した	<input type="checkbox"/>																																		
3 施設にいる時間や頻度が減ることで、自身の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
4 施設にいる時間や頻度が減ることで、他の従業員の業務負担が重くなった	<input type="checkbox"/>																																		
5 施設にいる時間や頻度が減ることで、施設内のコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
6 施設にいる時間や頻度が減ることで、入所者・家族等とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
7 施設にいる時間や頻度が減ることで、医療機関や他の事業者など、外部機関とのコミュニケーションがとりづらくなった	<input type="checkbox"/>																																		
8 その他のデメリットを感じた	<input type="checkbox"/>																																		
1 特段のメリット・デメリットは感じない	<input type="checkbox"/>																																		

問4 PT/OT/STとしてのテレワークの実施内容、テレワークを行うことがない理由																					
回答対象	問1で「行うことがある」と回答した場合																				
設問文	あなたは、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての下記の業務を、テレワークを通じて遠隔で行うことがありますか。また、行うことがない業務について、テレワークを行うことがない理由は何ですか。																				
回答																					
業務内容	テレワークを行うことのある・ないから選択)																				
	<table border="1"> <tr> <th colspan="11">テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)</th> </tr> <tr> <td>電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が</td> <td>な報 い管 理レ ワ ー ク の リ ス ク が た 許 容 で き 情</td> <td>え業 な務 の性 質上 、 現 場 で し か 行</td> <td>やが 自緊 減身 急が るが 時施 対入 応に に所 懸入 念の 時 間 や 全 生 管 理 度</td> <td>スが 自減 身の 質が 懸と 念入 念に が所 生者 じハ の 間 や サ ー ビ ス の 頻 度</td> <td>増が 自減 身の 懸と 念が 自に 入身 るの 業 務 間 負 荷 頻 度</td> <td>負が 自減 身の 懸と 念が 自に 入身 るの 業 務 間 負 荷 頻 度</td> <td>くミ コ減 なる ケ ー、 設 に ヨ 務 に ン に 必 要 な 間 や づ コ 頻 度</td> <td>その 他 の 理 由</td> <td>特 段 の 理 由 は な い</td> </tr> </table>	テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)											電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理レ ワ ー ク の リ ス ク が た 許 容 で き 情	え業 な務 の性 質上 、 現 場 で し か 行	やが 自緊 減身 急が るが 時施 対入 応に に所 懸入 念の 時 間 や 全 生 管 理 度	スが 自減 身の 質が 懸と 念入 念に が所 生者 じハ の 間 や サ ー ビ ス の 頻 度	増が 自減 身の 懸と 念が 自に 入身 るの 業 務 間 負 荷 頻 度	負が 自減 身の 懸と 念が 自に 入身 るの 業 務 間 負 荷 頻 度	くミ コ減 なる ケ ー、 設 に ヨ 務 に ン に 必 要 な 間 や づ コ 頻 度	その 他 の 理 由
テレワークを行うことがない理由(該当するもの全てに○)																					
電業 電子 業務 化に 必要 な書 類・ 資料 等が	な報 い管 理レ ワ ー ク の リ ス ク が た 許 容 で き 情	え業 な務 の性 質上 、 現 場 で し か 行	やが 自緊 減身 急が るが 時施 対入 応に に所 懸入 念の 時 間 や 全 生 管 理 度	スが 自減 身の 質が 懸と 念入 念に が所 生者 じハ の 間 や サ ー ビ ス の 頻 度	増が 自減 身の 懸と 念が 自に 入身 るの 業 務 間 負 荷 頻 度	負が 自減 身の 懸と 念が 自に 入身 るの 業 務 間 負 荷 頻 度	くミ コ減 なる ケ ー、 設 に ヨ 務 に ン に 必 要 な 間 や づ コ 頻 度	その 他 の 理 由	特 段 の 理 由 は な い												

①パソコン等を用いて、施設以外の場所でリハビリテーション実施計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でリハビリテーションの提供記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑦その他、テレワークにより、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、PT/OT/STとしての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 PT/OT/STとしての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、PT/OT/STとしての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p style="text-align: right;">「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコン等を用いて、施設以外の場所でリハビリテーション実施計画書を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でリハビリテーションの提供記録を作成する (未回答)</p> <p>③パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>④携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑥ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑦その他、テレワークにより、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、PT/OT/STとしての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 PT/OT/STとしての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、PT/OT/STとしての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設のPT/OT/STとしての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p style="text-align: right;">あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</p> <p>11 その他の理由 (その内容: (文字回答))</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	管理栄養士/栄養士

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、管理栄養士/栄養士用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)でも行えるようにしている**こと。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録や栄養ケア計画書を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の管理栄養士/栄養士としての業務を遠隔で行う その内容: (文字回答)	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい

問1で「行うことはないが、管理栄養士/栄養士としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5 管理栄養士/栄養士としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、管理栄養士/栄養士としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の管理栄養士/栄養士としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。
回答	<p>「テレワーク化してもよい」 「するべきでない」から選択して下さい</p> <p>①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でサービス提供等の記録や栄養ケア計画書を作成する (未回答)</p> <p>②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う (未回答)</p> <p>③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する (未回答)</p> <p>④ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する (未回答)</p> <p>⑤ビデオ会議ツール等を用いて、入所者に対するサービスを遠隔で提供する (未回答) その内容: (文字回答)</p> <p>⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の管理栄養士/栄養士としての業務を遠隔で行う (未回答) その内容: (文字回答)</p>

問1で「行うことはなく、管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6 管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、管理栄養士/栄養士としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の管理栄養士/栄養士としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。
回答	<p>あてはまる場合 ○を選択して下さい</p> <p>1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない</p> <p>2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない</p> <p>3 テレワークを行うためのスキルが十分でない</p> <p>4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない</p> <p>5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない</p> <p>6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる</p> <p>7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる</p> <p>8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある</p> <p>10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる</p> <p>11 その他の理由 その内容: (文字回答)</p> <p>12 特段の理由はない</p>

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	医師

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、医師用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で診療記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者のオンライン診療を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の医師としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、医師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5	医師としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、医師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の医師としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で診療記録を作成する	(未回答)
	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)
	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)
	④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者のオンライン診療を行う	(未回答)
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)
	⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の医師としての業務を遠隔で行う	(未回答)
その内容: (文字回答)		

問1で「行うことはなく、医師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6	医師としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由		
回答対象	問1で「行うことはなく、医師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合		
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の医師としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。		
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい	
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない		
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない		
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない		
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない		
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる		
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる		
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある		
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある		
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる		
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)	
	12 特段の理由はない		

対象サービス	介護老人保健施設
対象職種	薬剤師

介護サービスにおける各職種のテレワークの状況に関するアンケート調査
ご回答にあたってのご案内

◎◎ 調査票は、このシートの下部にあります。◎◎

調査対象とご回答の手順

○本アンケート調査では、「介護老人保健施設(老健)」の状況について、ご回答ください。

■併設されている施設・事業所がある場合は、併設サービス分を**含めずに**、ご回答ください。

○また、本アンケート調査では、職種ごとに、調査票が分かれています。

○この調査票は、薬剤師用の調査票です。

○ご回答が終わりましたら、別紙の「アンケート調査に係る実施要領」にしたがって、回答済みの本ファイルを、専用のホームページよりアップロードしてください。

調査専用ホームページ

<https://www.cz-wee.com/if/kaigotw2022.php>

本調査における「テレワーク」について

■本アンケート調査では、下記の①・②の両方に該当する業務の形態を指して、「テレワーク」と呼びます。

①情報通信技術(ICT)を用いない場合には現場(施設・事業所、訪問サービスの利用者宅、会議の開催場所など)でしか行えない業務を、**ICTを活用**することによって、**現場以外の場所(遠隔)**でも行えるようにしていること。

注:紙媒体で作成・管理していた書類を電子化していても、作成等の業務を事業所内で行う場合は、「テレワーク」には該当しません。

②ICTを用いても完全に自動化はされず、**操作・判断等のために人の手による作業が残る**ものであること。

注:例えば、在庫管理や発注を自動化した結果、人による作業がなくなった場合は、その業務は「テレワーク」には該当しません。

■「テレワーク」には、たとえば、下記のような形態が含まれます。

◆例1:サービス提供記録を、スマートフォン等を用いて、**施設・事業所や利用者宅以外の場所**で作成する。

◆例2:利用者宅に訪問して対面で行っていた業務の一部を、ビデオ会議ツールを用いて、**利用者宅以外の場所から遠隔**で行う。

◆例3:ある施設・事業所以外の場所にいる従業者が、別の施設・事業所にいる入所者・利用者に対するサービスを、ビデオ会議ツールを通じて、**遠隔**で提供する。

◆例4:ビデオ会議ツールを通じて、サービス担当者会議等の会議に、**遠隔**で参加する。

①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で服薬指導等の記録を作成する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者への服薬指導を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の薬剤師としての業務を遠隔で行う	(未回答)	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい	先に左欄にご回答下さい
その内容: (文字回答)											

問1で「行うことはないが、薬剤師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」とご回答の場合は、以下の問5にご回答ください。

問5	薬剤師としての業務のうちテレワーク化してもよい/するべきでないと思うもの	
回答対象	問1で「行うことはないが、薬剤師としての業務の一部をテレワークで行ってもよいと思う」を選択した場合	
設問文	(単一回答)あなたが、介護老人保健施設の薬剤師としての自身の業務のうち、テレワークを通じて遠隔で実施(テレワーク化)してもよい/するべきではないと思うものはどれですか。	
回答	①パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所で服薬指導等の記録を作成する	(未回答)
	②パソコンや携帯端末等を用いて、施設以外の場所でその他の事務処理を行う	(未回答)
	③携帯端末等を用いて、他の従業者への/からの申し送りを、遠隔で伝達/確認する	(未回答)
	④ビデオ会議ツール等を用いて、入所者への服薬指導を遠隔で行う	(未回答)
	⑤ビデオ会議ツール等を用いて、遠隔で会議に出席する	(未回答)
	⑥その他、テレワークにより、介護老人保健施設の薬剤師としての業務を遠隔で行う	(未回答)
	その内容: (文字回答)	

問1で「行うことはなく、薬剤師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」とご回答の場合は、以下の問6にご回答ください。

問6	薬剤師としての業務をテレワークで行うべきでないと思う理由	
回答対象	問1で「行うことはなく、薬剤師としての業務をテレワークで行うべきではないと思う」を選択した場合	
設問文	(複数回答)あなたが、介護老人保健施設の薬剤師としての自身の業務を、テレワークで行うべきではないと思う理由は何ですか。	
回答	1 テレワークを行うのに必要な設備・機器が十分でない	あてはまる場合 ○を選択して下さい
	2 業務に必要な書類・資料等が電子化されていない	
	3 テレワークを行うためのスキルが十分でない	
	4 テレワークで行った場合の情報管理等のリスクが許容できない	
	5 職種の性質上、現場以外で行える業務がほとんどない	
	6 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者の安全管理や緊急時対応に懸念が生じる	
	7 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、入所者へのサービスの質に懸念が生じる	
	8 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、自身の業務負担が重くなる懸念がある	
	9 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、他の従業者の業務負担が重くなる懸念がある	
	10 自身が施設にいる時間や頻度が減ると、業務に必要なコミュニケーションがとりにくくなる	
	11 その他の理由	その内容: (文字回答)
	12 特段の理由はない	